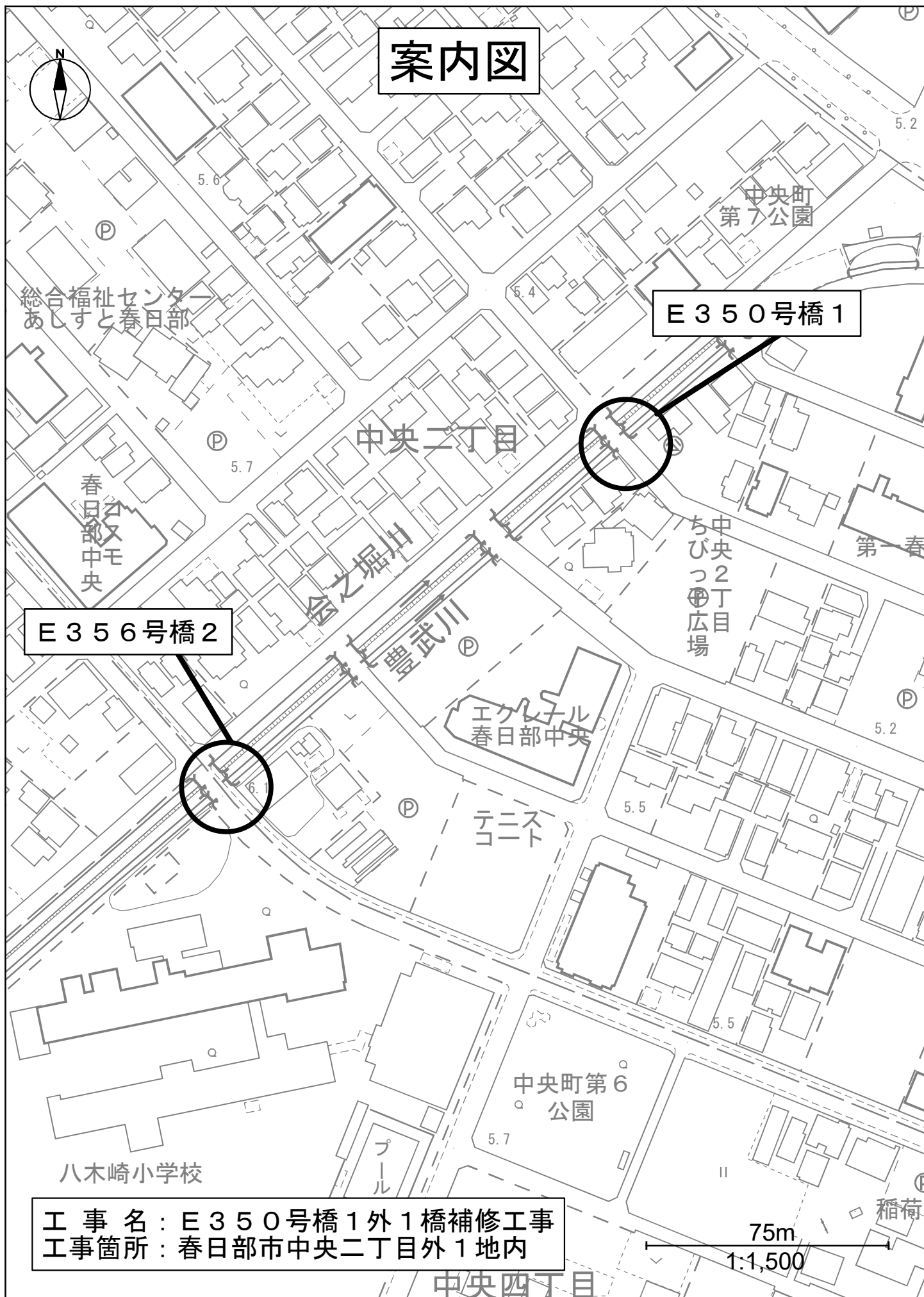


令和7年度								工 事 仕 様 書				国補			
工 事 名		E 3 5 0 号橋 1 外 1 橋補修工事													
工 事 場 所		春日部市中央二丁目外 1 地内													
路 河 川 名 称		豊武川、市道 5－3 5 0 号線、市道 5－3 5 6 号線													
事 業 名		橋りょう長寿化修繕事業													
工 事 大 要		橋梁補修工（E 3 5 0 号橋 1） 断面修復工 N＝1 構造物 表面被覆工 A＝38.1m2 ひび割れ補修工 N＝1 構造物 橋面防水工 N＝1 構造物 舗装工 A＝20.4m2 橋梁補修工（E 3 5 6 号橋 2） 断面修復工 N＝1 構造物 ひび割れ補修工 N＝1 構造物 表面被覆工 A＝31.4m2													

案内図



工事名：E350号橋1外1橋補修工事
工事箇所：春日部市中央二丁目外1地内

変 更 理 由							
備 考							
地 区	(0001) 県南	労務費補正	1. 04	機械経費(賃料)補正	1. 02		
単価適用年月	(R0706) 令和07年06月						
工 期	当 初	自		至	令和 8年 3月 13日		
		日 数					
	変 更				至		
経費適用年月	令和07年06月						
主たる工種	橋梁保全工事						
施 工 地 域	市街地 (D I D補正) (1) -1						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
請 負	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	閉所型 月単位						

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路維持・修繕						式			
				1					
_ 橋梁保全工事						式			
				1					
_ _ 橋梁補修工（E 3 5 0 号橋 1）						式			
				1					
_ _ _ 仮設工						式			
				1					
_ _ _ _ 仮締切工						式			第1号内訳書
				1					
_ _ _ _ 排水工						箇所			第2号内訳書
				1					
_ _ _ 断面修復工						式			
				1					
_ _ _ _ 左官工法						構造物			第1号一位代価表
				1					
_ _ _ 表面被覆工						式			
				1					
_ _ _ _ 下地処理						m2			第2号一位代価表
				38					
_ _ _ _ プライマー塗布工						m2			第3号一位代価表
				38					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — — —	モルタルライニング工（平均厚＝10mm）					m2			第4号一位代価表
				14					
— — — —	モルタルライニング工（平均厚＝15mm）					m2			第5号一位代価表
				24					
— — —	ひび割れ補修工					式			
				1					
— — — —	充てん工法					構造物			第6号一位代価表
				1					
— — —	構造物撤去工					式			
				1					
— — — —	舗装版切断					m			第7号一位代価表
				8					
— — — —	舗装版破碎工					m2			第8号一位代価表
				20					
— — —	運搬処理工					式			
				1					
— — — —	殻運搬（アスファルト）					m3			第9号一位代価表
				1					
— — — —	殻運搬（コンクリート）					m3			第10号一位代価表
				1					
— — — —	濁水運搬処理					式			第3号内訳書
				1					

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	橋面防水工					式			
				1					
— — — —	橋面防水工	塗膜系防水				m2			第11号一位代価表
				14					
— — — —	目地材					m			第12号一位代価表
				5					
— — —	舗装工（橋梁部）					式			
				1					
— — — —	舗装復旧					m2			第13号一位代価表
				14					
— — —	舗装工（土工部）					式			
				1					
— — — —	不陸整正					m2			第14号一位代価表
				6					
— — — —	舗装復旧					m2			第15号一位代価表
				6					
— — —	区画線工					式			
				1					
— — — —	区画線					m			第16号一位代価表
				8					
— —	橋梁補修工（E 3 5 6 号橋 2）					式			
				1					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — — 仮設工						式			
				1					
— — — — 仮締切工						式			第4号内訳書
				1					
— — — — 排水工						箇所			第5号内訳書
				1					
— — — 断面修復工						式			
				1					
— — — — 左官工法						構造物			第6号内訳書
				1					
— — — 運搬処理工						式			
				1					
— — — — 殻運搬（コンクリート）						m3			第17号一位代価表
				1					
— — — ひび割れ補修工						式			
				1					
— — — — 低圧注入工法						構造物			第7号内訳書
				1					
— — — 表面被覆工						式			
				1					
— — — — 下地処理						m2			第18号一位代価表
				31					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	プライマー塗布工					m2			第19号一位代価表
				31					
— — —	モルタルライニング工（平均厚＝15mm）					m2			第20号一位代価表
				31					
—	【交通誘導警備員】					式			
				1					
— —	【交通誘導警備員】					式			
				1					
— — —	【交通誘導警備員】					式			
				1					
— — —	交通誘導警備員 B					人日			第21号一位代価表
—	直接工事費					式			
				1					
— —	共通仮設費計					式			
				1					
— — —	共通仮設費（率分）					式			
				1					
—	純工事費					式			
				1					
— —	現場管理費					式			
				1					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_ 工事原価計						式			
				1					
_ _ 一般管理費等						式			
				1					
工事価格						式			
				1					
_ 消費税相当額						式			
				1					
工事費合計						式			
				1					

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和07年06月	
主たる工種	橋梁保全工事	
施工地域	市街地（D I D補正）（1）-1	
現場環境改善費計上区分	積上げ計上	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理・間接労務	計上しない	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.03	
現場管理費率補正	1.05	

第1号一位代価表(内訳書) 仮締切工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土のう工 仕拵・積立・撤去		袋			第1号施工表
	144				
遮水シート張 遮水シートA(厚1.0+10.0mm)		m2			第1号施工P
	12.500				
合 計					

第2号一位代価表(内訳書) 排水工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ポンプ設置・撤去		箇所			第2号施工表
	1				
ポンプ運転 450以上1300(m3/h)未満, 作業時排水		日			第4号施工表
合 計					

第3号一位代価表(内訳書) 濁水運搬処理

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 15kmまで		台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後,最終処分場に搬入〔焼却 又は溶融含まず〕		m3			
	0.01				
合 計					

第4号一位代価表(内訳書) 仮締切工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土のう工 仕拵・積立・撤去		袋			第1号施工表
	144				
遮水シート張 遮水シートA(厚1.0+10.0mm)		m2			第1号施工P
	12.500				
合 計					

第5号一位代価表(内訳書) 排水工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ポンプ設置・撤去		箇所			第2号施工表
	1				
ポンプ運転 450以上1300(m3/h)未満, 作業時排水		日			第4号施工表
合 計					

第6号一位代価表(内訳書) 左官工法

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
断面修復工(左官工法) 有り, 0.1m3以上, 0.517 m3		構造物			第7号施工表
	1				
合 計					

第7号一位代価表(内訳書) 低圧注入工法

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 25m未満, m, 0.542 kg, 0.243 kg, 9 個		構造物			第8号施工表
	1				
合 計					

第1号一位代価表

左官工法

1.000 構造物 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
断面修復工(左官工法) 無し, 0.1m3未満, 0.001 m3		構造物			第9号施工表
	1				
合 計		構造物			

第2号一位代価表

下地処理

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A Gモルタルライニング工法 下地処理工		m2			第1号特殊施工
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第3号一位代価表

プライマー塗布工

40.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A Gモルタルライニング工法 プライマー塗布工		m2			第2号特殊施工
	40				
合 計		m2			
	(1		当り		

第4号一位代価表

モルタルライニング工（平均厚＝10mm）

40.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A Gモルタルライニング工法（平均厚＝10mm） モルタルライニング工（平均厚＝10mm）		m2			第3号特殊施工
	40				
合 計		m2			
	(1		当り		

第5号一位代価表

モルタルライニング工（平均厚＝15mm）

40.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A Gモルタルライニング工法（平均厚＝15mm） モルタルライニング工（平均厚＝15mm）		m2			第4号特殊施工
	40				
合 計		m2			
	(1		当り		

第6号一位代価表

充てん工法

1.000 構造物 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ひび割れ補修工(充てん工法) 20m未満, m, 0.65 kg		構造物			第10号施工表
	1				
合 計		構造物			

第7号一位代価表

舗装版切断

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		m			第2号施工 P
アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第8号一位代価表

舗装版破碎工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎		m2			第3号施工 P
アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第9号一位代価表

殻運搬 (アスファルト)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第4号施工 P
舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 有り, 10.5km以下, 全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As廃材	235				
人力積込		m3			第5号施工 P
アスファルト塊	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第10号一位代価表

殻運搬（コンクリート）

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物ととりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	100	m3			第6号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	235	t			第7号施工P
人力積込 コンクリート塊	100	m3			
合 計	(1	m3	当り		)

第11号一位代価表

橋面防水工 塗膜系防水

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
塗膜系防水 補修, 無, m/100m2, 有, 9.6 m/100m2, 無	100	m2			第11号施工表
合 計	(1	m2	当り		)

第12号一位代価表

目地材

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
シルバーメッシュテープ		m			
	100				
成形目地材T5×W50mm低弾性		m			
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第13号一位代価表

舗装復旧

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 50 mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコートPK-3, 全ての費用		m2			第8号施工P
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第14号一位代価表

不陸整正

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
不陸整正 無し, 全ての費用		m2			第9号施工P
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第15号一位代価表

舗装復旧

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部)		m2			第8号施工P
1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 50 mm, 再生密粒度アスコン(13), フライムコートPK-3, 全ての費用	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第16号一位代価表

区画線

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置		m			第12号施工表
無し, 溶融式手動, 無し, 矢印・記号・文字 15cm換算, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第17号一位代価表

殻運搬（コンクリート）

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第6号施工P
コンクリート(無筋)構造物とこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	235				
人力積込		m3			第7号施工P
コンクリート塊	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第18号一位代価表

下地処理

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
AGモルタルライニング工法		m2			第1号特殊施工
下地処理工	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第19号一位代価表

プライマー塗布工

40.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
AGモルタルライニング工法		m2			第2号特殊施工
プライマー塗布工	40				
合 計		m2			
	(1		当り		

第20号一位代価表

モルタルライニング工（平均厚＝15mm）

40.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A Gモルタルライニング工法（平均厚＝15mm） モルタルライニング工（平均厚＝15mm）		m2			第4号特殊施工
	40				
合 計		m2			
	(1		当り		

第21号一位代価表

交通誘導警備員B

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
	(1		当り		

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 土のう工

100.00 袋 当り

(WB252610)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
石灰改良土 最大粒径20mm 締固換算値1.25	2.000	m3			
普通作業員		人			
土のう 62×48cm	100.000	袋			
諸雑費（まるめ）	1.000	式			
合 計	1	袋	当り		

条件名称
J01 作業内容

入力名称
仕拵・積立・撤去

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) ポンプ設置・撤去

1.00 箇所 当り

(WB252320)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転		日			第3号施工表
諸雑費（まるめ）	1.000	式			
合 計	1	箇所	当り		

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ運転

1.00 日 当り

(WK250540)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) ポンプ運転

1.00 日 当り

(WB252310)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			
工事用水中ポンプ運転 450以上1300(m3/h)未満, 作業時排水		日			第5号施工表
発動発電機運転 450以上1300(m3/h)未満, 作業時排水		日			第6号施工表
諸雑費(率・まるめ)	1	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 排水量区分
J02 排水方法

入力名称
450以上1300(m3/h)未満
作業時排水

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) 工事用水中ポンプ運転

1.00 日 当り

(WK250400)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事用水中モータポンプ[普通型] 潜水ポンプ 口径200mm 全揚程10m		日			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 排水量区分
J02 排水方法

入力名称
450以上1300(m3/h)未満
作業時排水

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表) 発動発電機運転

1.00 日 当り

(WK250410)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 100kVA		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 排水量区分
J02 排水方法

入力名称
450以上1300(m3/h)未満
作業時排水

(WB229210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ポリマーセメントモルタル	0.610	m3			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	構造物	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無	有り
J02	1構造物当り修復延べ体積区分	0.1m3以上
J03	1構造物当り修復延べ体積(実数)	0.517 m3

(WB229110)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
エポキシ樹脂注入材 土木補修用 3種	0.542	kg			
シール材 エポキシ	0.333	kg			
低圧注入器具 ひび割れ補修工(低圧注入工法)	9.000	個			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	構造物	当り		

条件名称
J01 1構造物当り補修延べ延長区
分
J03 1構造物当り注入材使用
量(実数)
J04 1構造物当りシール材設計
量(実数)
J05 1構造物当低圧注入器具使用
量(実

入力名称
25m未満
0.542 kg
0.243 kg
9 個

(WB229210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ポリマーセメントモルタル	0.001	m3			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	構造物	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無	無し
J02	1構造物当り修復延べ体積区分	0.1m3未満
J03	1構造物当り修復延べ体積(実数)	0.001 m3

(WB229010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
注入材 エポキシ	0.780	kg			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	構造物	当り		

条件名称
J01 1構造物当り補修延べ延長区
分
J03 1構造物当充てん材設計
量(実数)

入力名称
20m未満
0.65 kg

第 0011 号 一位代価表(施工歩掛表) 塗膜系防水

100.00 m2 当り

(WB812920)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋面防水工 塗膜系防水(アスファルト系)補修	100.000	m2			
橋面防水工 塗膜系防水(アスファルト系)補修	10.080	m2			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m2	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	補修
J02	床版排水(ドレーン)材の有無	無
J04	目地材の有無	有
J05	目地材数量(実数入力)	9.6 m/100m2
J08	夜間作業補正	無

第 0012 号 一位代価表(施工歩掛表) 区画線設置

1,000.00 m 当り

(WB821210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200.000	m			
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ15～18 白	684.000	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	30.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	30.000	kg			
軽油		L			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 夜間作業の有無	無し
J02 施工方法区分	熔融式手動
J03 豪雪補正の有無	無し
J04 規格・仕様区分	矢印・記号・文字 15cm換算
J05 時間的制約の有無	無し
J06 塗布厚	1.5mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し
J08 未供用区間の場合の補正	無し
J09 熔融式塗料規格	含有量15～18%
J11 塗料区分	白
J12 プライマー規格	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0001 号 一位代価表(特殊施工単価) A Gモルタルライニング工法
PJ0010

下地処理工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m2	当り		

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) A Gモルタルライニング工法
PJ0020

プライマー塗布工

40.000 m2 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
A Gプライマー	kg				
		18			
合 計	1	m2	当り		

第 0003 号 一位代価表(特殊施工単価) A Gモルタルライニング工法 (平均厚=10mm)
PJ0030

モルタルライニング工 (平均厚=10mm)

40.000 m2 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
A Gモルタル	m3				
		0.44			
合 計	1	m2	当り		

第 0004 号 一位代価表(特殊施工単価) A Gモルタルライニング工法 (平均厚=15mm)
PJ0040

モルタルライニング工 (平均厚=15mm)

40.000 m2 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
A Gモルタル	m3				
		0.66			
合 計	1	m2	当り		

第 0001 号 一位代価表(施工 P 構成表) 遮水シート張

1 m2 当り

(CB226130)

施工P(機 0.000%, 労12.120%, 材87.880%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		7.08		R1
土木一般世話役		1.9		R2
遮水シート 厚1.0+10.0mm		87.88		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 遮水シート規格

入力名称
遮水シートA(厚1.0+10.0mm)

第 0002 号 一位代価表(施工 P 構成表) 舗装版切断

1 m 当り

(CB430510)

施工P(機15.420%, 労57.130%, 材27.450%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		10.49		K1
特殊作業員		19.6		R1
土木一般世話役		10.55		R2
普通作業員		8.73		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		23.29		Z1
ガソリン レギュラー		2.83		Z2

積算単価		標準単価		
------	--	------	--	--

	条件名称	入力名称
J01	舗装版種別	アスファルト舗装版
J02	アスファルト舗装版厚	15cm以下
J05	費用の内訳	全ての費用

第 0003 号 一位代価表(施工P構成表) 舗装版破碎 1 m2 当り

(CB430310) 施工P(機13.490%, 労80.490%, 材 6.020%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		13.49		K1
土木一般世話役		28.91		R1
運転手(特殊)		27.69		R2
普通作業員		23.89		R3
軽油		6.02		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	舗装版種別	アスファルト舗装版
J02	障害等の有無	無し
J03	騒音振動対策	不要
J04	舗装版厚	15cm以下
J06	積込作業の有無	有り
J07	費用の内訳	全ての費用

第 0004 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機44.950%, 労38.970%, 材16.080%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		44.95		K1
運転手(一般)		38.97		R1
軽油		16.08		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 殻発生作業
J02 積込工法区分
J03 DID区間の有無
J08 運搬距離(km)(DID区間有)
J13 費用の内訳

入力名称
舗装版破碎
機械(騒音対策不要、厚15cm以下)
有り
10.5km以下
全ての費用

第 0005 号 一位代価表(施工P構成表) 人力積込

1 m3 当り

(CB210830)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		100		R1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 土質等区分

入力名称
アスファルト塊

第 0006 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機41.690%, 労43.880%, 材14.430%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		41.69		K1
運転手(一般)		43.88		R1
軽油		14.43		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	コンクリート(無筋)構造物とりこわし
J02	積込工法区分	機械積込
J03	DID区間の有無	有り
J04	運搬距離(km)(DID区間有無)	5.7km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

第 0007 号 一位代価表(施工P構成表) 人力積込

1 m3 当り

(CB210830)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		100		R1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	土質等区分	コンクリート塊

(CB410260)

施工P(機 1.610%, 労13.990%, 材84.400%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅1.4～3.0m		1.03		K1
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3～4t		0.21		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量3～4t		0.19		K3
普通作業員		4.75		R1
運転手(特殊)		3.3		R2
特殊作業員		3.18		R3
土木一般世話役		1.15		R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)		77.4		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		6.7		Z2
軽油		0.27		Z3
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 平均幅員
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下
J05 材料
J06 瀝青材料種類

入力名称
1.4m以上3.0m以下
50 mm
再生密粒度アスコン(13)
プライムコート PK-3

J07

費用の内訳

全ての費用

第 0009 号 一位代価表(施工P構成表) 不陸整正

1 m2 当り

(CB410010)

施工P(機23.120%, 労68.860%, 材 8.020%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m		11.29		K1
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m		8.94		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量8～20t		2.89		K3
運転手(特殊)		44.09		R1
特殊作業員		12.86		R2
普通作業員		9.59		R3
土木一般世話役		2.32		R4
軽油		8.02		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 補足材料の有無
J04 費用の内訳

入力名称
無し
全ての費用

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	土のう工 仕拵・積立・撤去	袋		WB252610
第0002号施工表	ポンプ設置・撤去	箇所		WB252320
第0003号施工表	バックホウ運転	日		WK250540
第0004号施工表	ポンプ運転 450以上1300(m3/h)未満, 作業時排水	日		WB252310
第0005号施工表	工事用水中ポンプ運転 450以上1300(m3/h)未満, 作業時排水	日		WK250400
第0006号施工表	発動発電機運転 450以上1300(m3/h)未満, 作業時排水	日		WK250410
第0007号施工表	断面修復工(左官工法) 有り, 0.1m3以上, 0.517 m3	構造物		WB229210
第0008号施工表	ひび割れ補修工(低圧注入工法) 25m未満, m, 0.542 kg, 0.243 kg, 9 個	構造物		WB229110
第0009号施工表	断面修復工(左官工法) 無し, 0.1m3未満, 0.001 m3	構造物		WB229210
第0010号施工表	ひび割れ補修工(充てん工法) 20m未満, m, 0.65 kg	構造物		WB229010
第0011号施工表	塗膜系防水 補修, 無, m/100m2, 有, 9.6 m/100m2, 無	m2		WB812920

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0012号施工表	区画線設置 無し、熔融式手動、無し、矢印・記号・文字 15cm換算、無し、1.5mm、無し、無し、含有量15～18%、白、アスファルト舗装、全ての費用	m		WB821210
第0001号施工P	遮水シート張 遮水シートA(厚1.0+10.0mm)	m2		CB226130
第0002号施工P	舗装版切断 アスファルト舗装版、15cm以下、全ての費用	m		CB430510
第0003号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版、無し、不要、15cm以下、有り、全ての費用	m2		CB430310
第0004号施工P	殻運搬 舗装版破碎、機械(騒音対策不要、厚15cm以下)、有り、10.5km以下、全ての費用	m3		CB227010
第0005号施工P	人力積込 アスファルト塊	m3		CB210830
第0006号施工P	殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし、機械積込、有り、5.7km以下、全ての費用	m3		CB227010
第0007号施工P	人力積込 コンクリート塊	m3		CB210830
第0008号施工P	表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下、mm、mm、50 mm、再生密粒度アスコン(13)、プライムコート PK-3、全ての費用	m2		CB410260
第0009号施工P	不陸整正 無し、全ての費用	m2		CB410010

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

工事特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 E 3 5 0 号橋 1 外 1 橋補修工事
- ・工事場所 春日部市中央二丁目外 1 地内

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用【促進】計画書を作成し、施工計画書に含め各 1 部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、再生資源利用【促進】実施書を作成し、各 1 部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額 1 0 0 万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額 1 0 0 万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託計画を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェスト A 票、B2 票、D 票、E 票を監督員に提示し、確認を受けること。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、以下に示す土質改良プラントへ搬出し、受入地までの片道運搬距離は仕様書によるものとする。

ア 土質改良プラント 埼玉県内の石灰改良プラント

2. 受注者は500m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届書を受理担当機関へ提出する。
3. 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵便・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月

31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設としなければならない。

なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用【促進】実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第6条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規 格	備 考
再生細粒度As	(13)-50	表 層

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

(週休2日制モデル工事)

第7条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認すること。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/24053.html

(情報システムの活用)

第8条 本工事は、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め市のウェブページを参照すること。

○春日部市ホームページ

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/keiyakukensaka/gyomuannai/2/3/29511.html>

(その他)

第9条 工事完成図書については、検査完了後、下記の電子データをCD-R等で納品しなければならない。

- ・材料承諾書類一式
- ・完成図書（PDF・CADデータ）
- ・工事写真
- ・その他監督員が必要と認めるもの

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名 E 3 5 0 号橋 1 外 1 橋補修工事

工事場所 春日部市中央二丁目外 1 地内

(濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を適切な処理を行わなければならない。

なお、本工事における設計図書では、下記の処理方法で処分することを想定しているが、契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

種類及び処理量	汚泥（油分を含む汚泥）、0. 0 1 m ³
処理方法	中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却含まず）

(共通事項)

第4条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

(提出書類)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストを監督員に提示し、確認を受けなければならないものとする。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

E350号橋1

数量計算書

1. 数量総括表

1. 1. 全体総括表（その1）

工種・細目		規格	単位	数量	摘要
仮設工					
仮締切工	土のう工	仕拵・積立・撤去	袋	144	
	遮水シート張	遮水シート A（厚1.0+10.0mm）	m ²	12.480	
排水工	ポンプ設置・撤去		箇所	1	
断面修復工					
左官工法		鉄筋ケレン・鉄筋防腐処理無し, 0.1m ³ 未満	m ³	0.001	ロス率18%含む
表面被覆工					
下地処理		サンダーケレン	m ²	38.106	
プライマー塗布工		湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー	m ²	38.106	17.150kg
モルタルライニング工		平均厚=10mm	m ²	13.594	
モルタルライニング工		平均厚=15mm	m ²	24.512	
ひび割れ補修工					
充てん工法		20m未満	kg	0.780	ロス率20%含む
構造物撤去工					
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下	m	8.000	
舗装版破碎工		アスファルト舗装版, 15cm以下	m ²	20.400	

工種・細目		規格	単位	数量	摘要
運搬処理工					
殻運搬（アスファルト）		舗装版破碎, DID区間有り（10.5km以下）, 1m ³ あたり2.35t	m ³	1.020	2.397t
殻運搬（コンクリート）		Co（無筋）とり壊し, DID区間有り（5.7km以下）, 1m ³ あたり2.35t	m ³	0.001	0.0021t
橋面防水工					
橋面防水	塗膜系防水	補修, ドレーン材無し	m ²	14.400	
目地材		シルバーメッシュテープ	m	4.800	
		成形目地材T5×W50mm低弾性	m	4.800	
舗装工（橋梁部）					
舗装復旧	表層	1.4m以上3.0m以下, 仕上厚50mm, 再生密粒度アスコン(13)	m ²	14.400	
舗装工（土工部）					
不陸整正		舗装材料無し	m ²	6.000	
舗装復旧	表層	1.4m以上3.0m以下, 仕上厚50mm, 再生密粒度アスコン(13), フライムコートpk-3	m ²	6.000	
区画線工					
区画線設置		溶動式手動, 塗装厚1.5mm, 含有量15～18%, 白, 15cm文字換算	m	8.076	ロス率20%含む

2. 仮設工

2.1. 仮設工 数量総括表

工種		規格	単位	数量	摘要
仮締切工	土のう工	仕拵・積立・撤去	袋	144	
	遮水シート張	遮水シートA（厚 1.0+10.0mm）	m ²	12.480	
排水工	ポンプ設置・撤去		箇所	1	

2. 2. 仮締切工 計算書

2. 2. 1. 土のう

H=0.6m W=1.0m

1個あたり0.02m³

$$L = 2.400 \times 2$$

$$= 4.800 \text{ m}$$

$$A = 4.800 \times 1.0$$

$$= 4.800 \text{ m}^2$$

$$V = 4.800 \times 0.6$$

$$= 2.880 \text{ m}^3$$

$$N = 2.880 / 0.020$$

$$= 144 \text{ 袋}$$

2. 2. 2. 遮水シート張

$$A = 4.800 \times (1.0 \times 2 + 0.600)$$

$$= 12.480 \text{ m}^2$$

3. 断面修復工

3.1. 断面修復工 総括表

工種	規格	単位	数量	摘要
左官工法	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理無し, 0.1 m ³ 未満	m ³	0.001	ロス率18%を 含む

3.2. 断面修復工

3.2.1. 断面修復工 明細計算書

番号	名 称	損傷種類	補修寸法			面積 (m^2)	深さ (mm)	体積 (m^3)
			幅	長さ	箇所			
K1	用水路側壁	欠損	80	150	1	0.012	40	0.0005
H1	地覆	鉄筋露出	100	100	1	0.010	40	0.0004
断面修復工 合計						0.022		0.0009

合計

断面修復工

面積 $\Sigma A = 0.022 \text{ m}^2$

体積 $\Sigma V = 0.0009 \text{ m}^3$

3.2.2. 断面修復工

ポリマーセメントモルタル(防腐剤塗布なし)

ロス率： 1.18

$$V = 0.0009 \times 1.18$$

$$= 0.0011 \text{ m}^3$$

$$\text{(ロス控除)} = 0.0009 \text{ m}^3$$

4. 表面被覆工

4. 1. 表面被覆工 総括表

工種・細目	規格	単位	数量	備 考
下地処理	サンダーケレン	m ²	38.106	
プライマー塗布工	湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー	m ²	38.106	17.150kg
モルタルライニング工	平均厚=10mm	m ²	13.594	
モルタルライニング工	平均厚=15mm	m ²	24.512	

4. 2. 表面被覆工 計算書

4. 2. 1. 下地処理面積

サンダーケレン

1) 頂版

$$A1 = (0.212 \times 2 + 1.700) \times 6.400 = 13.594 \text{ m}^2$$

2) 側壁

$$A2 = 0.915 \times 6.400 \times 2 = 11.712 \text{ m}^2$$

3) 底版

$$A3 = 2.000 \times 6.400 = 12.800 \text{ m}^2$$

$$\text{合計 } \Sigma A = 38.106 \text{ m}^2$$

4. 2. 2. プライマー塗布工

湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー (0.45kg/m²)

$$A = \text{プライマー塗布工面積} = \text{下地処理面積} = 38.106 \text{ m}^2$$

$$\text{参考値 } A = 38.11 \times 0.45 \text{ kg/m}^2 = 17.150 \text{ kg}$$

4. 2. 3. モルタルライニング工

4. 2. 3. 1 平均厚t=10mm

$$A = \text{下地処理面積 (頂版)} = 13.594 \text{ m}^2$$

4. 2. 3. 2 平均厚t=15mm

$$A = \text{下地処理面積 (側壁、底版)} = 11.712 + 12.800 = 24.512 \text{ m}^2$$

AGモルタル

1) 頂版

t=10mm

$$V = 13.594 \times 0.010 = 0.136 \text{ m}^3$$

2) 側壁

t=15mm

$$V = 11.712 \times 0.015 = 0.176 \text{ m}^3$$

3) 底版

t=15mm

$$V = 12.800 \times 0.015 = 0.192 \text{ m}^3$$

$$\text{合計 } \Sigma V = 0.504 \text{ m}^3$$

5. ひび割れ補修工

5. 1. ひび割れ補修工 数量総括表

工種	規格	単位	数量	摘要
充てん工法	20m未満	kg	0.780	ロス率20%を含む

5. 2. ひび割れ補修工 計算書

5. 2. 1. 充てん工法

ひびわれ延長

$$L = 0.5 \text{ m}$$

$$W = 0.001 \text{ m}$$

充てん材

充てん材エポキシ樹脂

比重 : 1.3

ロス率 : 1.2

$$V = \frac{0.5}{\text{延長}} \times \frac{0.001}{\text{幅}} \times \frac{1300}{\text{比重}} \times \frac{1.2}{\text{ロス率}} = 0.780 \text{ kg}$$

$$(\text{ロス控除}) = 0.650 \text{ kg}$$

6. 構造物撤去工

6.1. 構造物撤去工 数量総括表

工種	規格	単位	数量	摘要
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下	m	8.000	
舗装版破碎工	アスファルト舗装版, 15cm以下	m ²	20.400	

6. 2. 構造物撤去工 計算書

6. 2. 1. 舗装版切断

土工部

$$L = 1.000 \times 2 + 6.000 = 8.000 \text{ m}$$

6. 2. 2. 舗装版破碎

$$t = 50 \text{ mm}$$

土工部

$$A = 1.000 \times 6.000 = 6.000 \text{ m}^2$$

$$V = 0.050 \times 6.000 = 0.300 \text{ m}^3$$

橋梁部

$$A = 2.400 \times 6.000 = 14.400 \text{ m}^2$$

$$V = 0.050 \times 14.400 = 0.720 \text{ m}^3$$

7. 運搬処理工

7.1. 運搬処理工 数量総括表

工種	規格	単位	数量	摘要
殻運搬（アスファルト）	舗装版破碎, DID区間有り（10.5km以下）, 1m ³ あたり2.35t	m ³	1.020	2.397t
殻運搬（コンクリート）	Co（無筋）とり壊し, DID区間有り（5.7km以下）, 1m ³ あたり2.35t	m ³	0.001	0.0021t
濁水運搬処理工		m ³	0.001	0.0021t

7.2. 殻運搬 計算書

7.2.1. 殻運搬 (アスファルト)

6.2.1. 舗装撤去工 より

土工部

$$V = 0.300 \text{ m}^3$$

橋梁部

$$V = 0.720 \text{ m}^3$$

$$\text{合計 } \Sigma V = 1.020 \text{ m}^3$$

参考重量

単位質量 : 2.35 t/m^3

$$W = 1.020 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 2.397 \text{ t}$$

7.2.2. 殻運搬 (コンクリート)

3.2.1. 断面修復工 明細計画書 より

$$V = 0.0009 \text{ m}^3$$

参考重量

無筋 単位質量 : 2.35 t/m^3

$$W = 0.0009 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 0.0021 \text{ t}$$

7.2.3. 濁水運搬処理

$$W = 8 \times 0.13 / 100 = 0.0104 \text{ m}^3$$

8. 橋面防水工

8.1. 橋面防水工 数量総括表

工種		規格	単位	数量	摘要
橋面防水	塗膜系防水	補修, ドレーン材無し	m ²	14.400	
目地材		シルバーメッシュテープ	m	4.800	
		成形目地材T5×W50mm低弾性	m	4.800	

8. 2. 橋面防水工

8. 2. 1. 橋面防水

塗膜系防水(アスファルト加熱型)

面積

$$A = 2.400 \times 6.000 = 14.400 \text{ m}^2$$

8. 2. 2. 目地材

1) シルバーメッシュテープ

$$L = 2.400 \times 2 = 4.800 \text{ m}$$

2) 成形目地材T5×W50mm低弾性

$$L = 2.400 \times 2 = 4.800 \text{ m}$$

9. 舗装工（橋梁部）

9.1. 舗装工 数量総括表

工種		規格	単位	数量	摘要
舗装復旧	表層	1. 4m以上3. 0m以下, 仕上厚 50mm, 再生密粒度ｱｽﾌﾙﾄﾝ(13)	m ²	14. 400	

9.2. 舗装工（橋梁部）

9.2.1. 舗装復旧

再生密粒度アスコン(13)

$$t = 50 \text{ mm}$$

$$A = 2.400 \times 6.000 = 14.400 \text{ m}^2$$

10. 舗装工（土工部）

10.1. 舗装工 数量総括表

工種		規格	単位	数量	摘要
不陸整正		塗装材料無し	m ²	6.000	
舗装復旧	表層	1.4m以上3.0m以下, 仕上厚50mm, 再生密粒度アスコン(13), フライムコートpk-3	m ²	6.000	

10.2. 舗装工（土工部）

10.2.1. 不陸整正

再生密粒度アスコン(13)

t= 50～105 mm

$$A = 1.000 \times 6.000 = 6.000 \text{ m}^2$$

10.2.2. 舗装復旧

プライムコート

$$A = 1.000 \times 6.000 = 6.000 \text{ m}^2$$

11. 区画線工

11. 1. 区画線工 数量総括表

工種	規格	単位	数量	摘要
区画線設置	溶動式手動, 塗装厚1. 5mm, 含有量15 ~18%, 白, 15cm文字換算	m	8. 076	ロス率20%を含む

11.2. 区画線工

11.2.1. 区画線設置

白色文字, t=1.5mm, 設置数=1, ロス率:1.2 (1箇所当り)

$$6.730 \times 1 \times 1.2 = 8.076 \text{ m}$$

$$(\text{ロス控除}) = 6.730 \text{ m}$$

E356号橋2

数量計算書

1. 数量総括表

1.1. 全体総括表（その1）

工種・細目		規格	単位	数量	摘要
仮設工					
仮締切工	土のう工	仕拵・積立・撤去	袋	144	
	遮水シート張	遮水シートA（厚1.0+10.0mm）	m ²	12.480	
排水工	ポンプ設置・撤去		箇所	1	
断面修復工					
左官工法		鉄筋ケレン・鉄筋防腐処理有り	m ³	0.610	ロス率18%含む
殻運搬					
殻運搬		Co(無筋)とり壊し,DID区間有り	m ³	0.517	1.215t
ひび割れ補修工					
低圧注入工法	注入工延長	25m未満	m	2.250	
	シール材	エポキシ樹脂系	kg	0.333	ロス率37%含む
	注入材	エポキシ樹脂系	kg	0.542	ロス率40%含む
	注入器具	0.3gあたり1本	本	9	
表面被覆工					
下地処理		サンダーケレン	m ²	31.392	
プライマー塗布工		湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー	m ²	31.392	14.126kg
モルタルライニング工		平均厚=15mm	m ²	31.392	

2. 仮締切工

2.1. 仮締切工 数量総括表

工種		規格	単位	数量	摘要
仮締切工	土のう工	仕拵・積立・撤去	袋	144	
	遮水シート張	遮水シートA（厚 1.0+10.0mm）	m ³	12.480	
排水工	ポンプ設置・撤去		箇所	1	

2.2. 仮締切工 計算書

2.2.1. 土のう

H=0.6m W=1.0m

1個あたり0.02m³

$$\begin{array}{lcl} L & = & 2.400 \times 2 = 4.800 \text{ m} \\ A & = & 4.800 \times 1.0 = 4.800 \text{ m}^2 \\ V & = & 4.800 \times 0.6 = 2.880 \text{ m}^3 \\ N & = & 2.880 / 0.020 = 144 \text{ 袋} \end{array}$$

2.2.2. 遮水シート張

$$A = 4.800 \times (1.0 \times 2 + 0.600) = 12.480 \text{ m}^2$$

3. 断面修復工

3.1. 断面修復工 総括表

工種	規格	単位	数量	摘要
左官工法	鉄筋ケレン・鉄筋防腐処理有り, 0.1m ³ 未満	m ³	0.610	ロス率18%含む

3. 2. 上部工 断面修復工

3. 2. 1. 断面修復工 明細計算書

桁下

番号	名 称	損傷種類	補修寸法			面積 (m^2)	深さ (mm)	体積 (m^3)
			幅	長さ	箇所			
U1	側壁	うき	300	150	1	0.045	80	0.0036
U2	側壁	うき	250	250	1	0.063	80	0.0050
U3	側壁	うき	200	200	2	0.080	80	0.0064
U4	側壁	うき	400	850	1	0.340	80	0.0272
U5	側壁	うき	900	700	1	0.630	80	0.0504
U6	側壁	うき	800	800	1	0.640	80	0.0512
U7	側壁	うき	400	400	1	0.160	80	0.0128
U8	側壁	うき	300	300	1	0.090	80	0.0072
U9	側壁	うき	550	600	1	0.330	80	0.0264
T1	側壁	鉄筋露出	300	300	1	0.090	80	0.0072
T2	側壁	鉄筋露出	900	2600	1	2.340	80	0.1872
T3	側壁	鉄筋露出	700	300	1	0.210	80	0.0168
T4	側壁	鉄筋露出	400	350	1	0.140	80	0.0112
T5	側壁	鉄筋露出	200	100	1	0.020	80	0.0016
T6	側壁	鉄筋露出	400	250	1	0.100	80	0.0080
T7	側壁	鉄筋露出	550	1000	1	0.550	80	0.0440
T8	側壁	鉄筋露出	550	800	1	0.440	80	0.0352
T9	頂版	鉄筋露出	150	50	1	0.008	80	0.0006
T10	頂版	鉄筋露出	220	400	1	0.088	80	0.0070
T11	頂版	鉄筋露出	50	50	1	0.003	80	0.0002
T12	頂版	鉄筋露出	100	100	1	0.010	80	0.0008
T13	頂版	鉄筋露出	100	100	1	0.010	80	0.0008
T14	頂版	鉄筋露出	200	50	1	0.010	80	0.0008
T15	頂版	鉄筋露出	150	100	1	0.015	80	0.0012
T16	頂版	鉄筋露出	100	100	2	0.020	80	0.0016
断面修復工 合計						6.432		0.5144

橋面

番号	名 称	損傷種類	補修寸法			面積 (m^2)	深さ (mm)	体積 (m^3)
			幅	長さ	箇所			
K1	地覆	欠損	150	200	1	0.030	80	0.0024
断面修復工 合計						0.030		0.0024

合計

断面修復工

面積 $\Sigma A = 6.462 \text{ m}^2$

体積 $\Sigma V = 0.517 \text{ m}^3$

3.2.2. 断面修復工

ポリマーセメントモルタル(防腐剤塗布あり)

ロス率： 1.18

$$V = 0.517 \times 1.18$$

$$= 0.610 \text{ m}^3$$

$$(\text{ロス控除}) = 0.517 \text{ m}^3$$

4. 殻運搬

4.1. 殻運搬 数量総括表

工種・細目	規格	単位	数量	摘要
殻運搬	Co(無筋)とり壊し,DID区間有り (5.7km以下) , 1m ³ あたり2.35t	m ³	0.517	1.215t

4. 2. 殻運搬

3. 2. 1. 断面修復工 明細計算書 より

体積 $\Sigma V = 0.517 \text{ m}^3$

参考重量

無筋 単位質量 : 2.35 t/m^3

$$W = 0.517 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 1.215 \text{ t}$$

5. ひびわれ補修工

5.1. 上部工 ひびわれ注工 数量総括表

工種・細目		規格	単位	数量	摘要
低圧注工工法	注工延長	25m未満	m	2.250	
	シーラ材	エポキシ樹脂系	kg	0.333	ロス率37%含む
	注工材	エポキシ樹脂系	kg	0.542	ロス率40%含む
	注工器具	0.3gあたり1本	本	9	

5. 2. 上部工 ひびわれ注入工

5. 2. 1. ひびわれ注入工明細計算書

橋面

ひびわれ h (0.2mm以上～1.0mm未満) 数量表

整理番号	損傷寸法			総延長 (m)	注入器具
	幅 (mm)	長さ (mm)	箇所		個数 (個)
地覆					
h1	0.35	800	1	0.800	3
ひびわれ注入工 合計				0.800	3

桁下

ひびわれ h (0.2mm以上～1.0mm未満) 数量表

整理番号	損傷寸法			総延長 (m)	注入器具
	幅 (mm)	長さ (mm)	箇所		個数 (個)
頂版					
h2	0.2	450	1	0.450	2
h3	0.2	1000	1	1.000	4
ひびわれ注入工 合計				1.450	6

5.2.2. 注入工延長

ひびわれ延長（ひびわれ数量表より）

橋面	L=	0.800 m
桁下	L=	1.450 m

ひびわれ注入工 延長合計 $\Sigma L = 2.250 \text{ m}$

5.2.3. 注入材質量

シーラ材(エポキシ樹脂系)

比重： 1.2

ロス率： 1.37

橋面

$$w = \frac{2.250}{\text{延長}} \times \frac{0.030}{\text{幅}} \times \frac{0.003}{\text{厚さ}} \times \frac{1200}{\text{比重}} \times \frac{1.37}{\text{ロス率}} = 0.333 \text{ kg}$$

(ロス控除) = 0.243 kg

ひびわれ注入工 シーラ材質量合計 $\Sigma W = 0.333 \text{ kg}$

5.2.4. 注入器具

0.3m当り1本

橋面

n= 数量表より = 9 本

ひびわれ注入工 注入器具合計 $\Sigma N = 9 \text{ 本}$

5.2.5. 注入材質量

注入材(エポキシ樹脂系)

注入器容量想定： 43 g/本

ロス率： 1.4

$$w = \frac{9}{\text{本数}} \times \frac{0.043}{\text{容量}} \times \frac{1.40}{\text{ロス率}} = 0.542 \text{ kg}$$

ひびわれ注入工 注入材質量合計 $\Sigma W = 0.542 \text{ kg}$

6. 表面被覆工

6.1. 表面被覆工 総括表

工種・細目	規格	単位	数量	摘要
下地処理	サンダーケレン	m ²	31.392	
プライマー塗布工	湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー	m ²	31.392	14.126kg
モルタルライニング工	平均厚=15mm	m ²	31.392	

6.2. 表面被覆工 計算書

6.2.1. 下地処理面積

サンダーケレン

対象範囲：側壁・底版

$$A = (0.9 \times 2 + 0.212 \times 2 + 1.7) \times 8.000 = 31.392 \text{ m}^2$$

6.2.2. プライマー塗布工

湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー (0.45kg/m²)

$$A = \text{プライマー塗布工面積} = \text{下地処理面積} = 31.392 \text{ m}^2$$

$$\text{参考値 } A = 31.392 \times 0.45 \text{ kg/m}^2 = 14.126 \text{ kg}$$

6.2.3. モルタルライニング工

6.2.3.1 平均厚t=15mm

$$\begin{aligned} A &= \text{モルタルライニング工面積} \\ &= \text{プライマー塗布工面積} = \text{下地処理面積} = 31.392 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

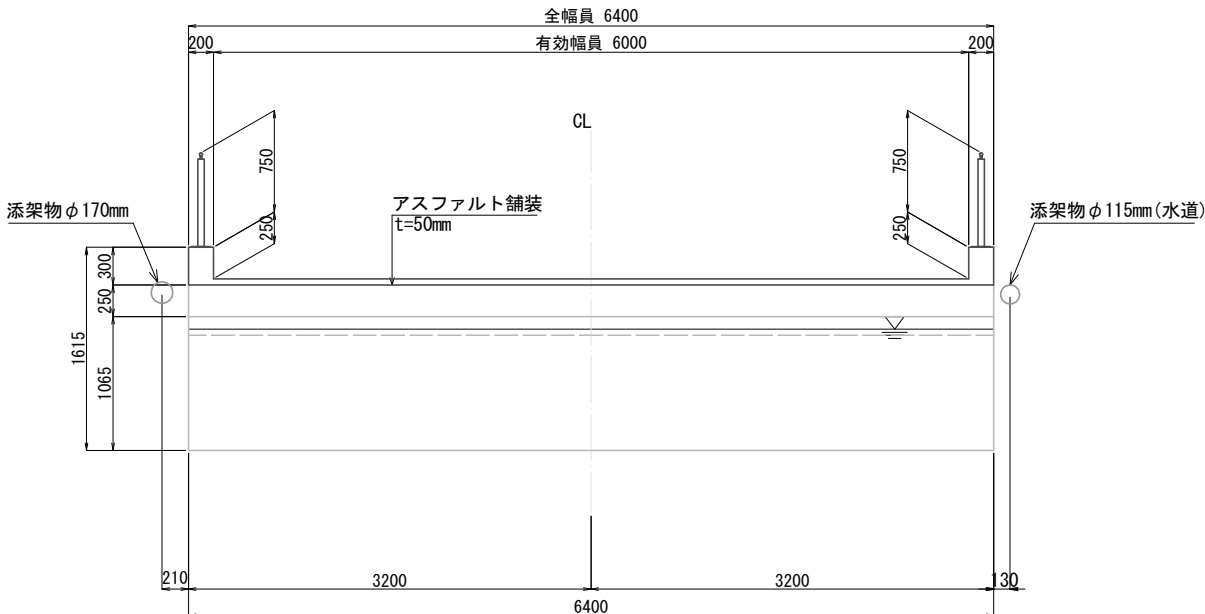
A Gモルタル

t=15mm

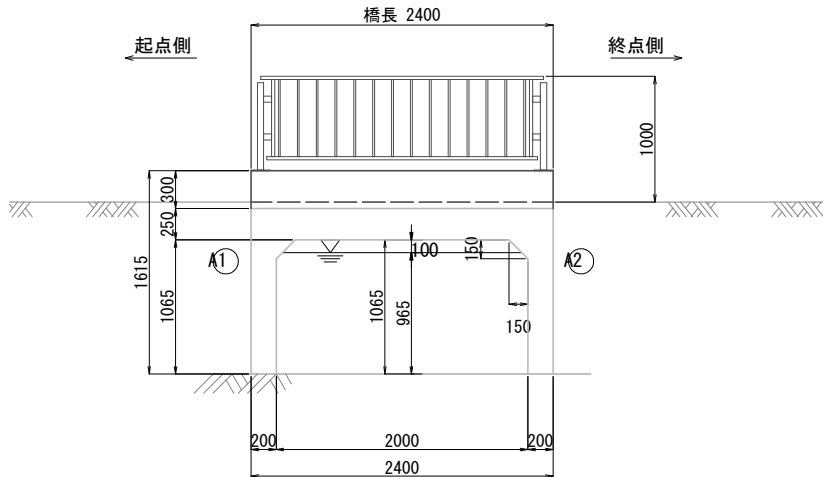
$$V = 31.392 \times 0.015 = 0.471 \text{ m}^3$$

E350号橋1 現況一般図 S=1:30

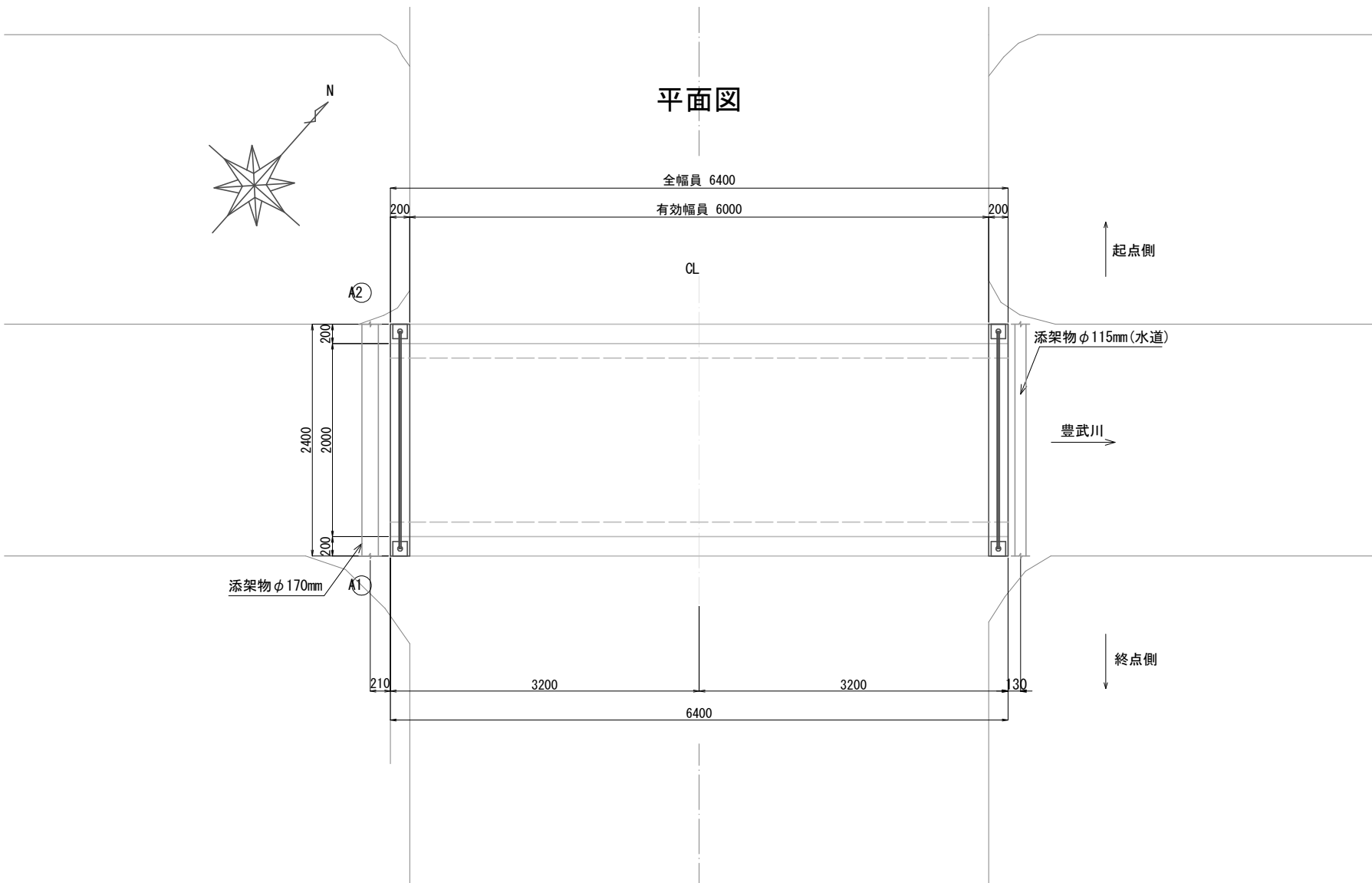
断面図



側面図



平面图



橋梁諸元	
橋梁名	E350号橋1
路線名	市道5-350号線
橋長	2.400
全幅員	6.400
有効幅員	6.000
頂版厚	0.250
橋面積	15.36㎡(橋長×全幅員)
構造形式	場所打ちBOXカルバート
基礎工形式	木杭基礎
適用示方書	土木構造物設計基準又は建設省技術基準と想定
設計活荷重	T-20(橋梁台帳より)
架設年次	1968年(昭和43年)
交差条件	豊武川/新方領恵水路土地改良区

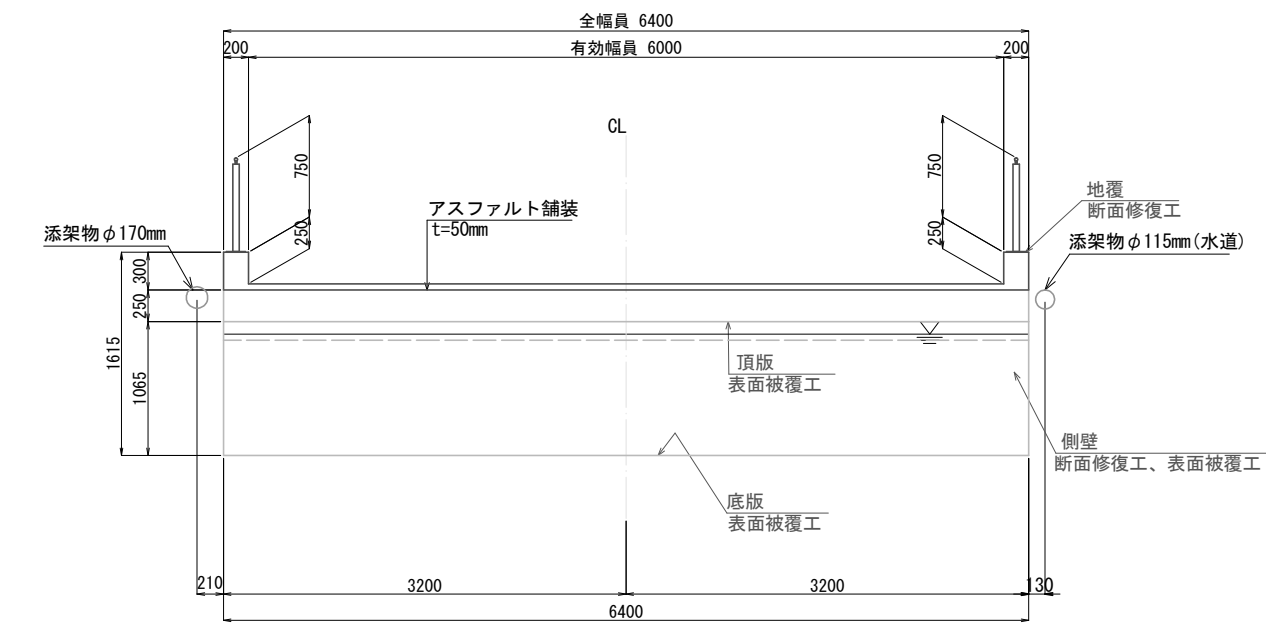
注)1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものである。
作図にあたり測量は実施していない。

2. 本図での方位はおおよその向きを示すものであり、測量結果に基づくものではない。

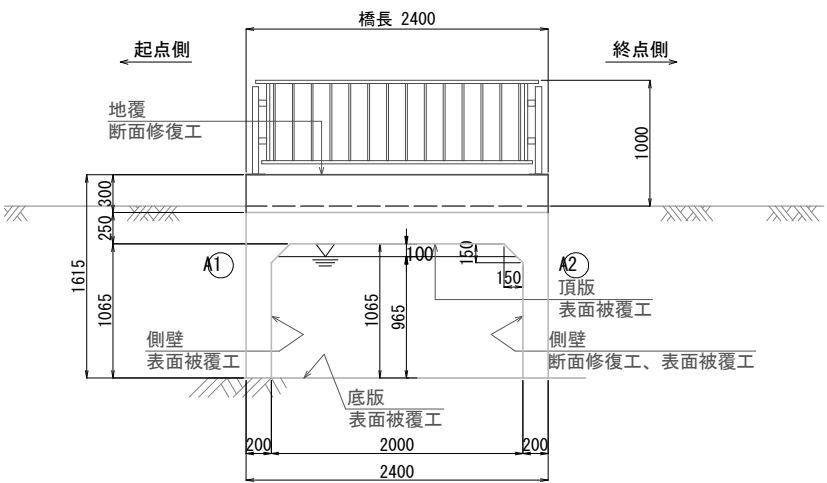
図面サイズ：A3			
工 事 名	E350号橋1外1橋補修工事		
路 線 名	市道5-350号線		
工事箇所	春日部市中央二丁目外1地内		
図 面 名	E350号橋1 現況一般図		
縮 尺	図示	図面番号	1 / 11
春日部市 建設部 道路建設課			

E350号橋1 補修一般図 S=1:30

断面図

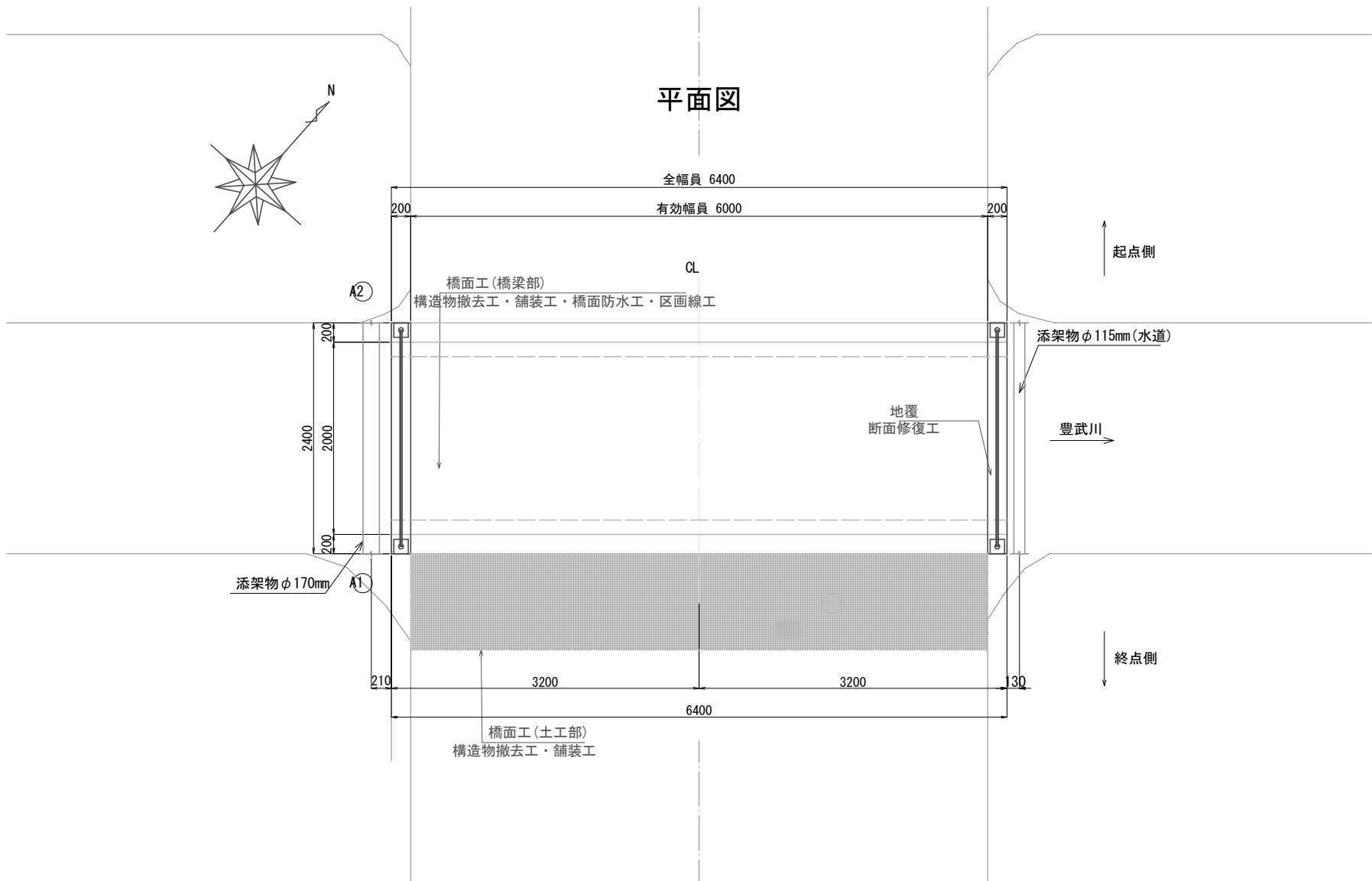


側面図



補修対策一覧		
対 策 工		補 修 箇 所
断面修復工		地覆、頂版、側壁
表面被覆工		頂版、側壁、底版
橋面工	構造物撤去工・舗装工	舗装厚：t=50mm
	橋面防水工	塗膜系防水層（アスファルト加熱型）
	区画線工	白色文字

平面図

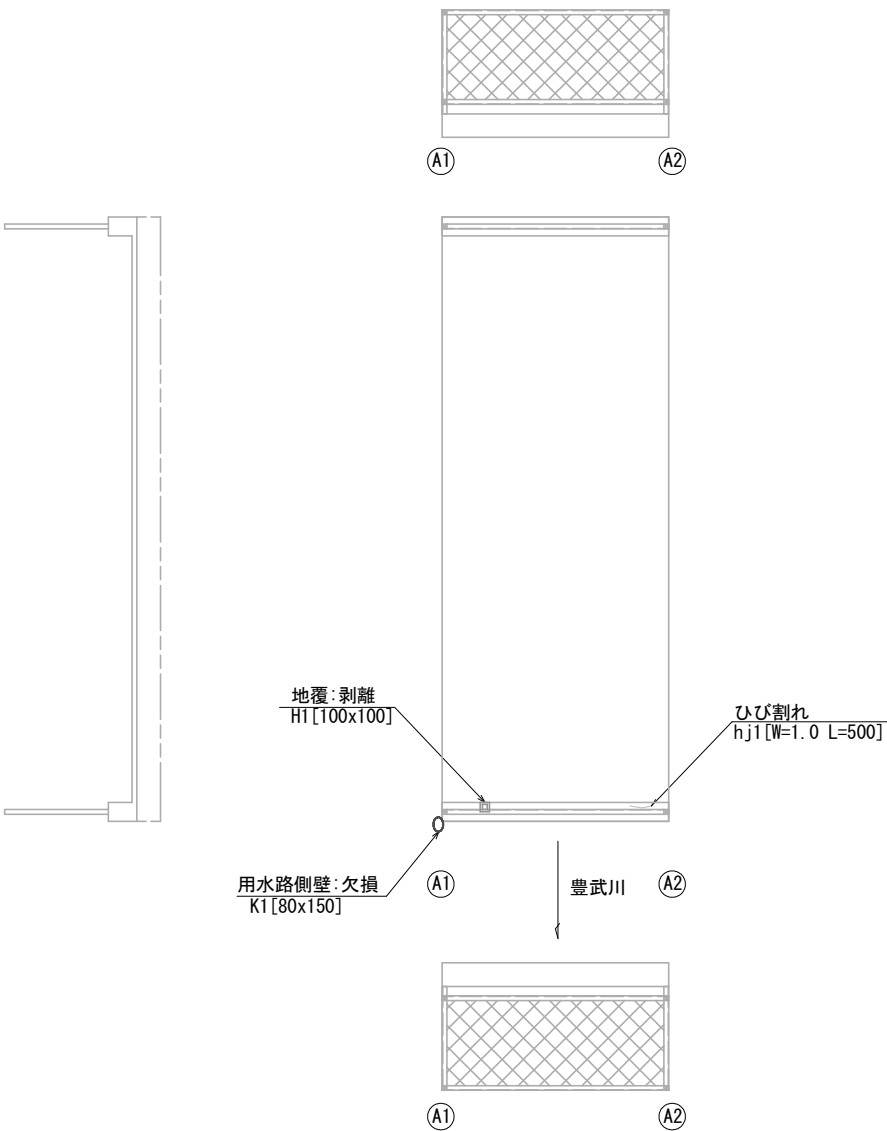


注)1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものである。
作図にあたり測量は実施していない。
2. 本図での方位はおおよその向きを示すものであり、測量結果に基づくものではない。

図面サイズ：A 3			
工 事 名	E 3 5 0号橋 1 外 1 橋補修工事		
路 線 名	市道5-350号線		
工事箇所	春日部市中央二丁目外 1 地内		
図 面 名	E350号橋1 補修一般図		
縮 尺	図示	図面番号	2 / 1 1
春日部市 建設部 道路建設課			

E350号橋1 上部工補修工S=1:40

平面図
橋 面

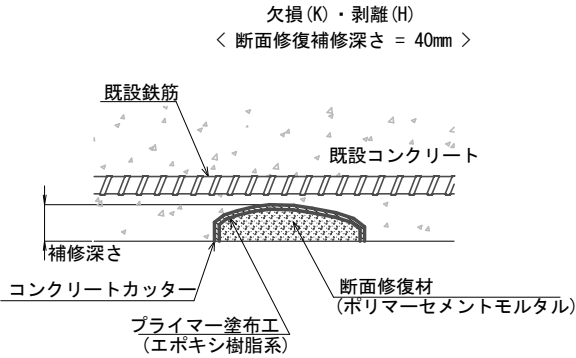


橋面

断面修復工 数量表

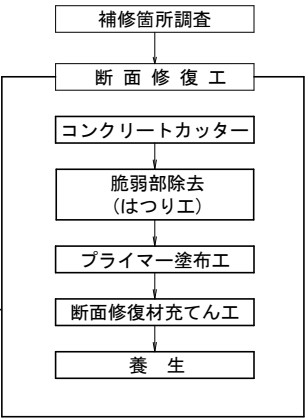
部材	No.	補修範囲 (mm)	補修深さ (mm)	箇所	V (m3)
用水路側壁	K1	80 x 150	40	1	0.0005
地覆	H1	100 x 100	40	1	0.0004
合 計					0.0009

断面修復工詳細図 S=1:10

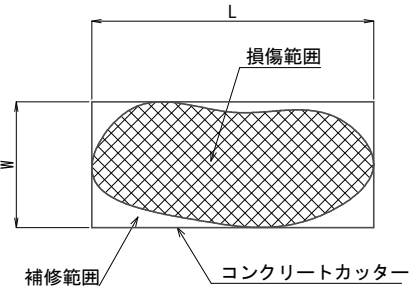


※ コンクリートのはつりは、損傷部を囲む長方形の範囲に対して深さ10mm程度コンクリートカッターにより切込みを入れる。
※ 補修深さは鉄筋純かぶり厚の40mmとする。

施工手順



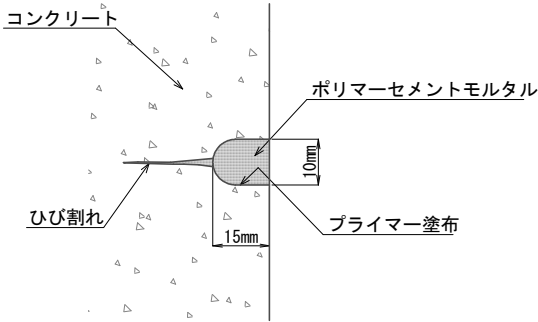
断面修復範囲図 S=1:10



断面修復工 数量表

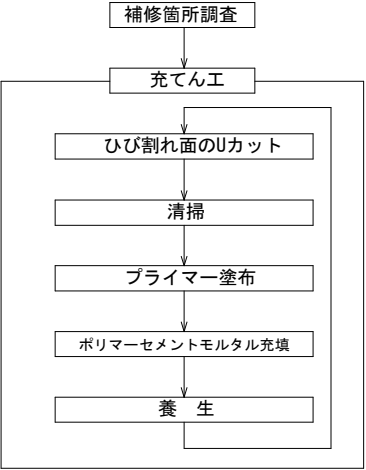
(1橋当り)				
工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
左官工法	鉄筋ケレン・鉄筋防腐処理無し, 0.1m3未満	m3	0.001	ロス率18%を含む

ひび割れ充てん工詳細図 S=1:10



ダイヤモンドカッターなどでU字型にカットする

施工手順



ひび割れ充てん工 数量表

(1橋当り)				
工 種	規格	単位	数量	摘要
充てん工法	20m未満	kg	0.780	ロス率20%含む

損 傷 の 凡 例

損傷の種類	表 示
剥離	H
欠損	K
ひびわれ	hj

注記)

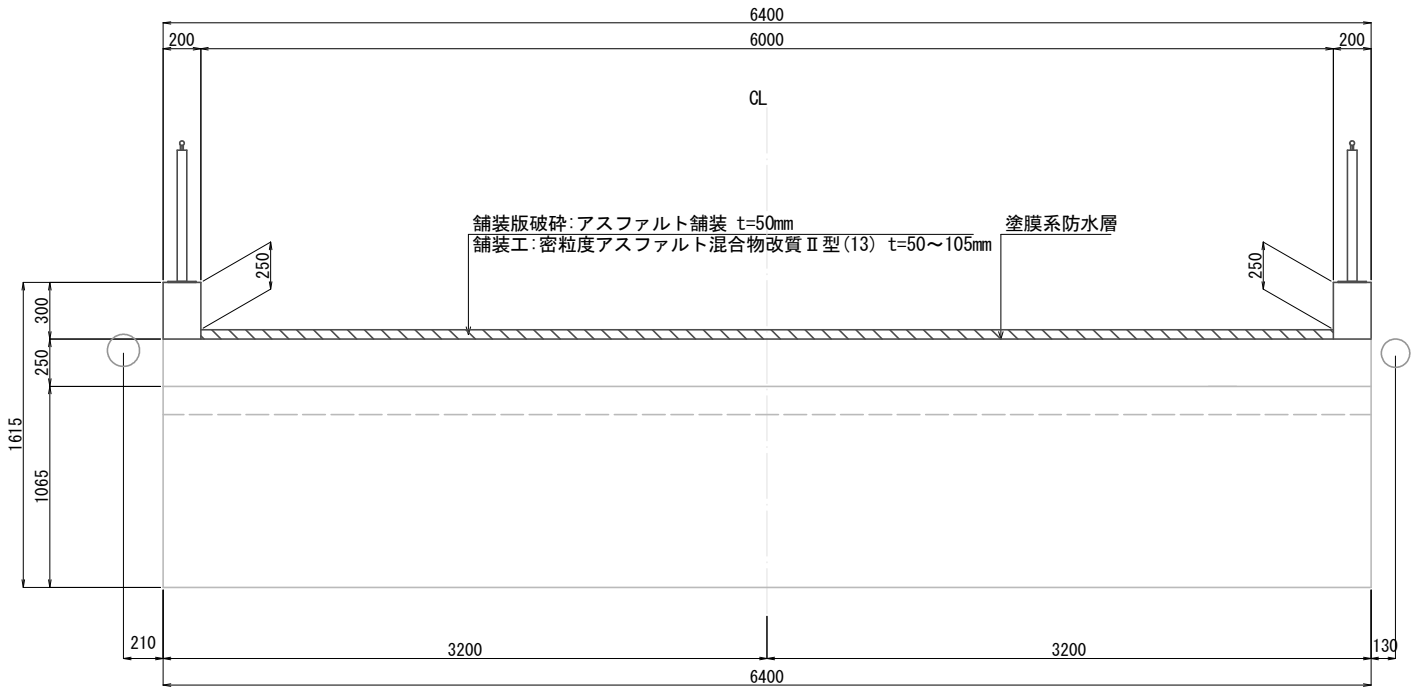
- 断面修復、ひび割れ補修の範囲は、「既往点検データ」「現地踏査」等に基づき決めているが、工事に際しては、劣化範囲の進展の可能性があるため劣化状況を確認すること。
- 本図に示した箇所以外で同様の損傷が確認された場合や、うき、欠損部にて鉄筋露出が見られる際には、監督職員と協議の上同様の対策を実施すること。
- 脆弱部ははつり落とすこと。
- カッター工、はつり工の施工に際しては、既設鉄筋等を傷つけないよう注意すること。
- ひび割れ注入工の数量は想定深さで算出している。工事では、実際の使用量等で管理し、監督職員と協議の上、変更すること。
- 補修深さは現地確認の上、必要に応じて変更すること。

図面サイズ : A 3

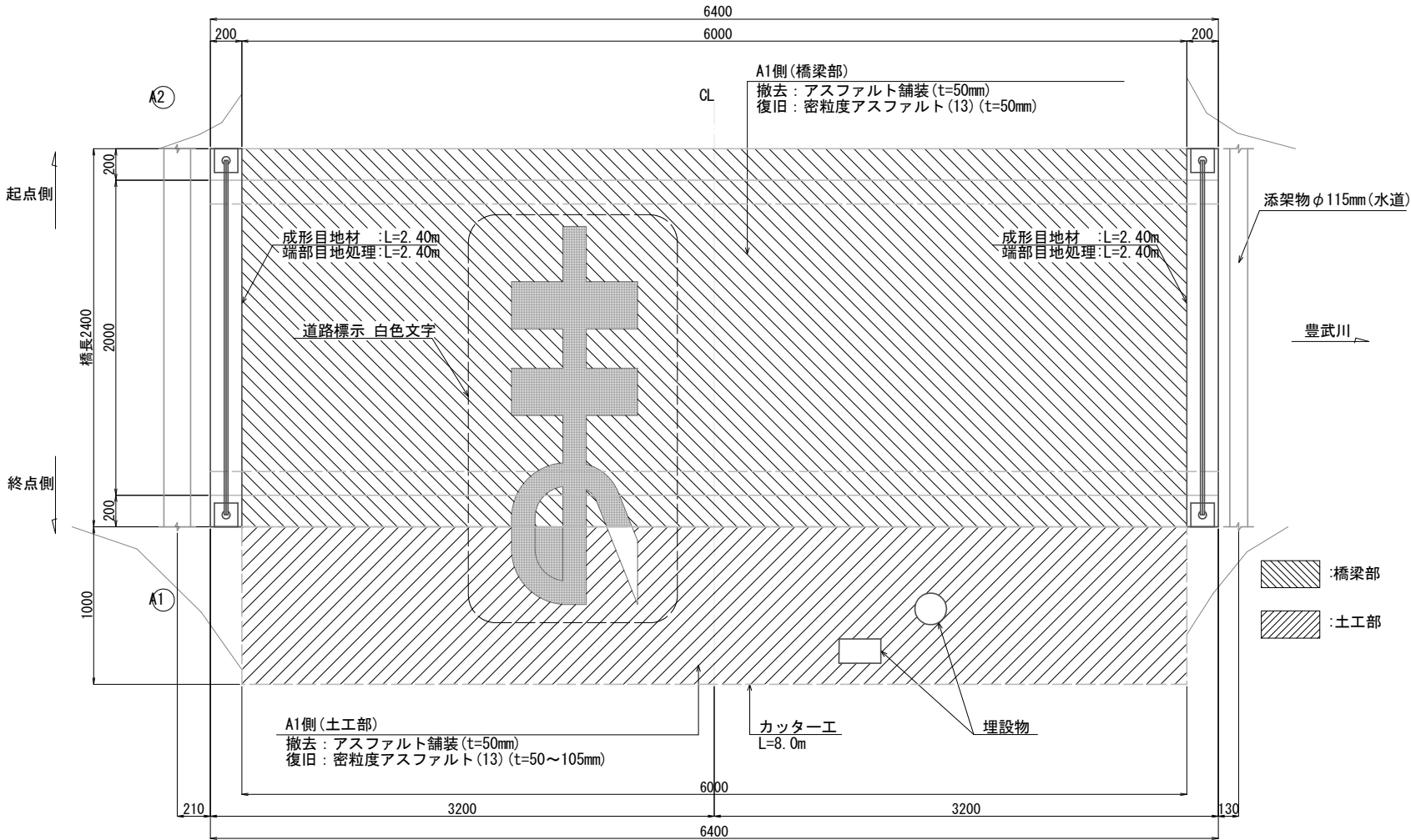
工 事 名	E 3 5 0 号橋 1 外 1 橋補修工事		
路 線 名	市道5-350号線		
工事箇所	春日部市中央二丁目外 1 地内		
図 面 名	E350号橋1 上部工補修工		
縮 尺	図示	図面番号	3 / 1 1
春日部市 建設部 道路建設課			

E350号橋1 橋面工 S=1:20

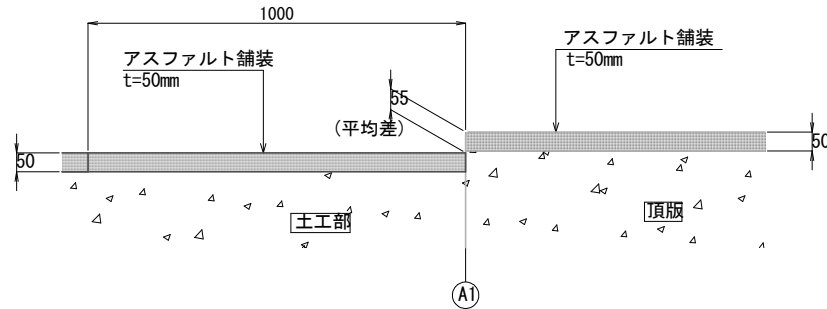
構造物撤去工・舗装工・橋面防水工・区画線工
断面図



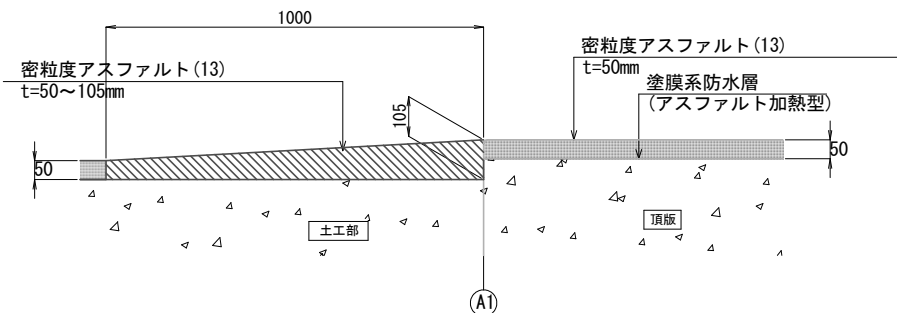
平面図



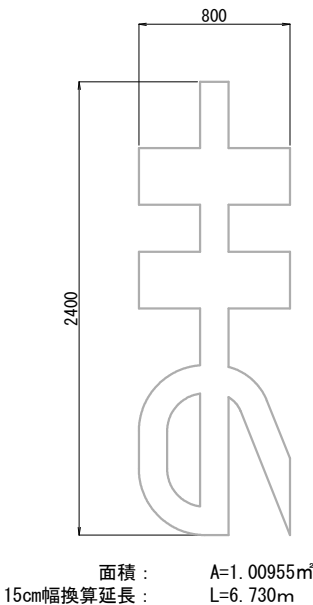
A1側(土工部)詳細図 S=1:10
現況



復旧



区画線詳細図
道路標示(白色文字)



構造物撤去工 数量表 (1式当り)				
工種	規格	単位	数量	摘要
舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下	m	8.000	
舗装版破碎工	アスファルト舗装版, 15cm以下	m3	1.020	

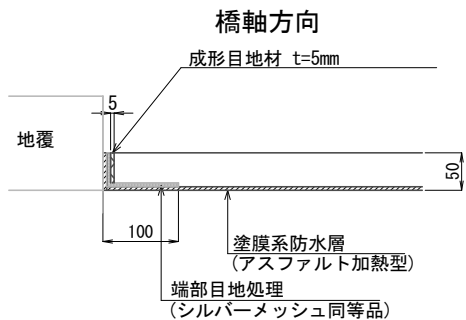
舗装工(橋梁部) 数量表 (1式当り)				
工種・細目	規格	単位	数量	摘要
舗装復旧	表層	1.4m以上3.0m以下, 仕上厚50mm, 密粒度7スコン(13)	m2	14.400

舗装工(土工部) 数量表 (1式当り)				
工種・細目	規格	単位	数量	摘要
不陸整正	舗装材料無し	m2	6.000	
舗装復旧	表層	1.4m以上3.0m以下, 仕上厚50mm, 密粒度7スコン(13), プライムコートpk-3	m2	6.000

橋面防水工 数量表 (1式当り)				
工種・細目	規格	単位	数量	摘要
橋面防水	塗膜系防水	補修, ドレーン材無し	m3	14.400
		シルバーメッシュテープ	m	4.800
目地材	成形目地材T5×W50mm低弾性	m	4.800	

区画線工 数量表				
工種	規格	単位	数量	摘要
区画線設置	溶道式手動, 塗装厚1.5mm, 含有量15~18%, 白, 15cm文字換算	m	8.076	ロス率20%を含む

橋面防水端部処理詳細図 S=1:5

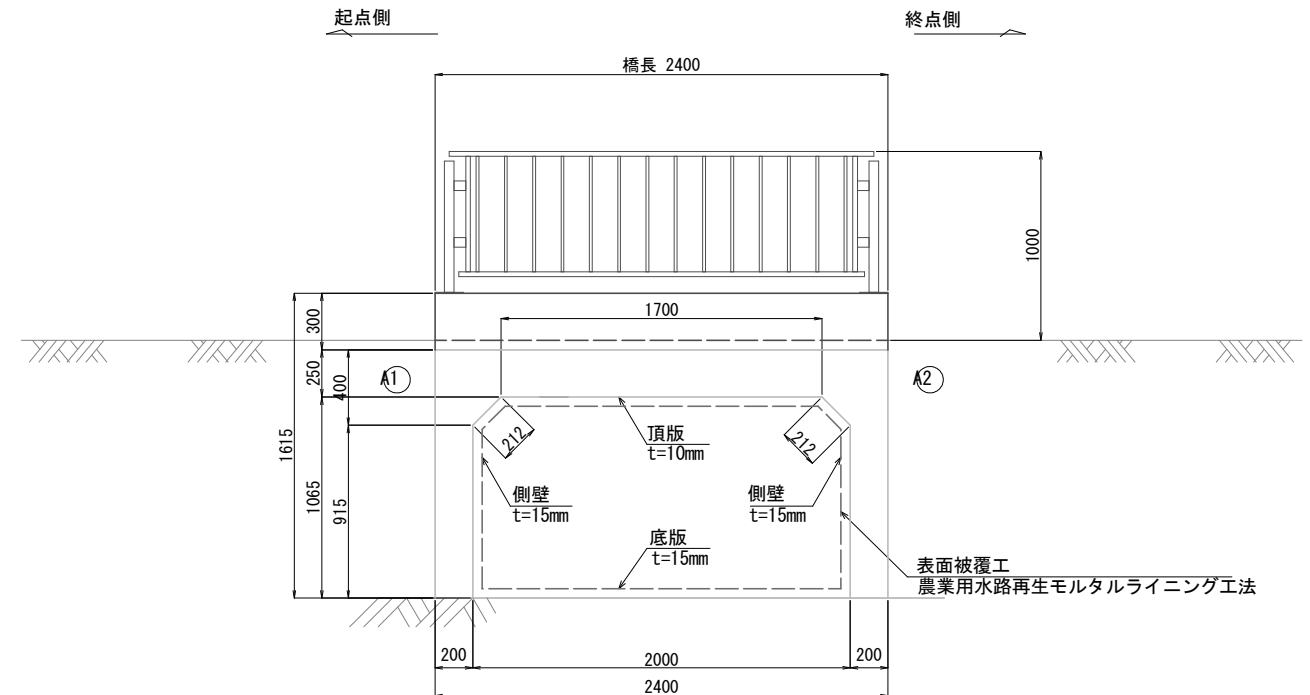
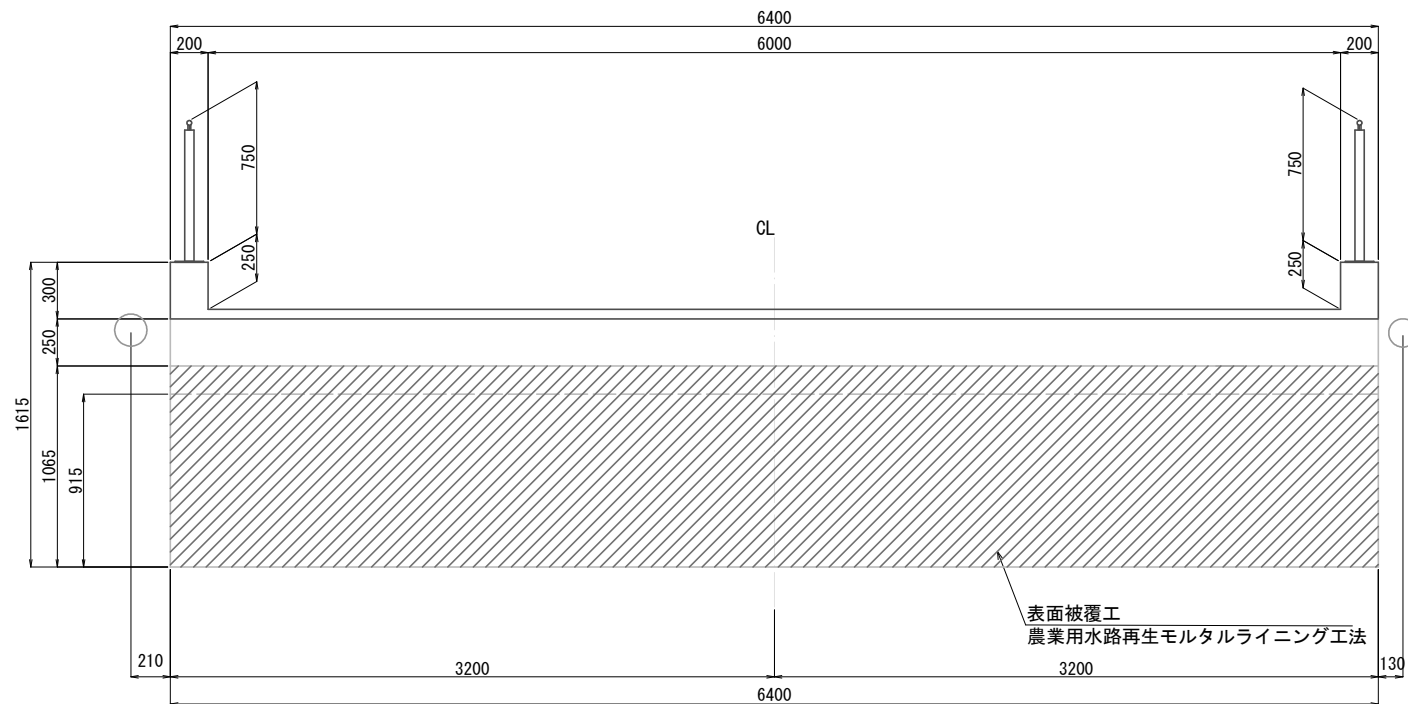


- 注記)
- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
 - 舗装版の切削にあたっては、施工前に舗装厚確認を行い、設計舗装厚と現地が異なる場合は、舗装構成について監督員と協議すること。
 - 舗装打替え範囲に埋設物がそんざいするため、舗装の撤去および復旧時には注意すること。
 - 「路面標示ハンドブック/（社）全国道路標識・標示業協会」及び「路面標示施工に関する手引/三多摩交通安全施設業協会」を参考とする。

図面サイズ: A3				
工事名	E350号橋1外1橋補修工事			
路線名	市道5-350号線			
工事箇所	春日部市中央二丁目外1地内			
図面名	E350号橋1 橋面工			
縮尺	図示	図面番号	4	/ 11
春日部市 建設部 道路建設課				

農業用水路再生モルタルライニング工法

側面図



コンクリート躯体
下地処理 (サンダーケレン等)

プライマー塗布布 (0.45kg/m²)
湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー

ポリマーセメントモルタル
t=10(15)mm

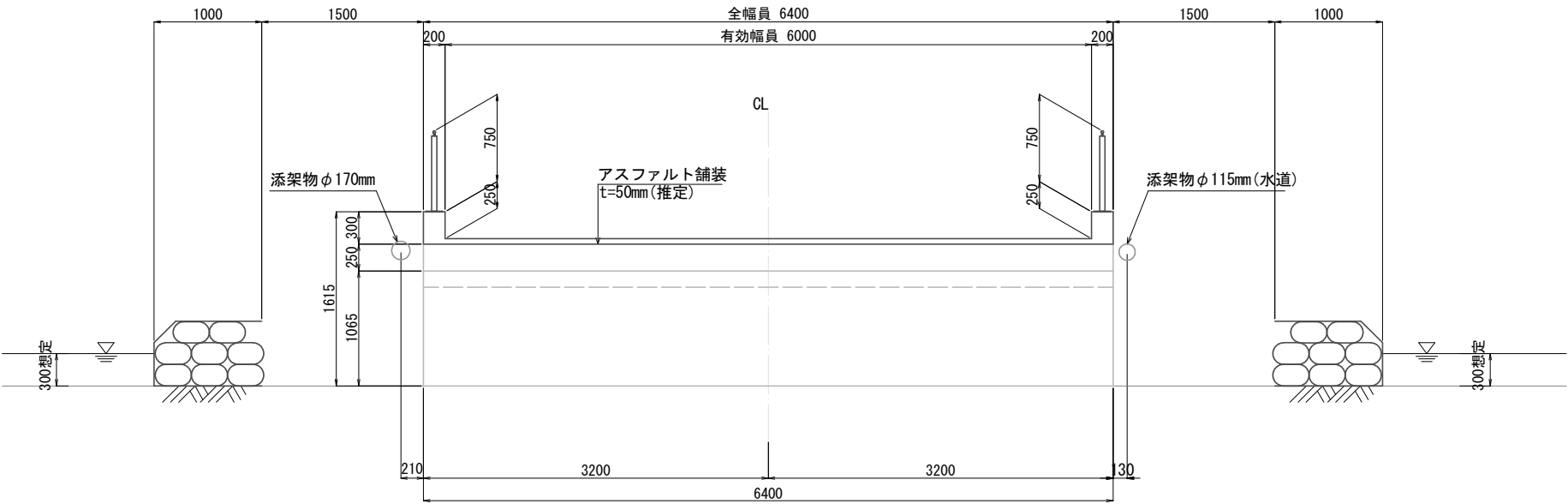
工種	規 格	単位	数量	摘要
下地処理	サンダーケレン	m2	38.106	
プライマー塗布工	湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー	m2	38.106	17.150k
ポリマーセメントモルタル工	平均厚=10mm	m2	13.594	
ポリマーセメントモルタル工	平均厚=15mm	m2	24.512	

- 注記)
1. 本図で示す表面保護範囲の寸法は、現地写真等による想定値となるが、施工前に必ず現地計測を行い、寸法の確認をした上で実施のこと。
 2. 表面保護の範囲は、「既住点検データ」、「現地踏査」等に基づき決めているが、工事に際しては、劣化範囲の進展の可能性があるため劣化状況を確認すること。
 3. 表面保護工にあたり先に断面修復工等のコンクリート補修措置を施すこと。
 4. 本設計では「AGモルタルライニング工法」を想定しているが、同等品以上の性能であれば監督員との協議の上、施工承諾できるものとする。

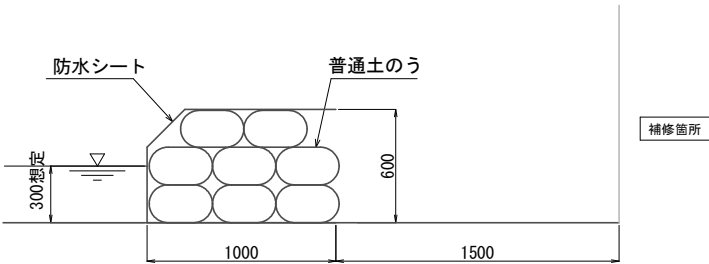
図面サイズ：A3			
工 事 名	E350号橋 1外1橋補修工事		
路 線 名	市道5-350号線		
工事箇所	春日部市中央二丁目外1地内		
図 面 名	E350号橋1 表面保護工		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 11
春日部市 建設部 道路建設課			

E350号橋1 仮締切工計画図（参考図）S=1:30

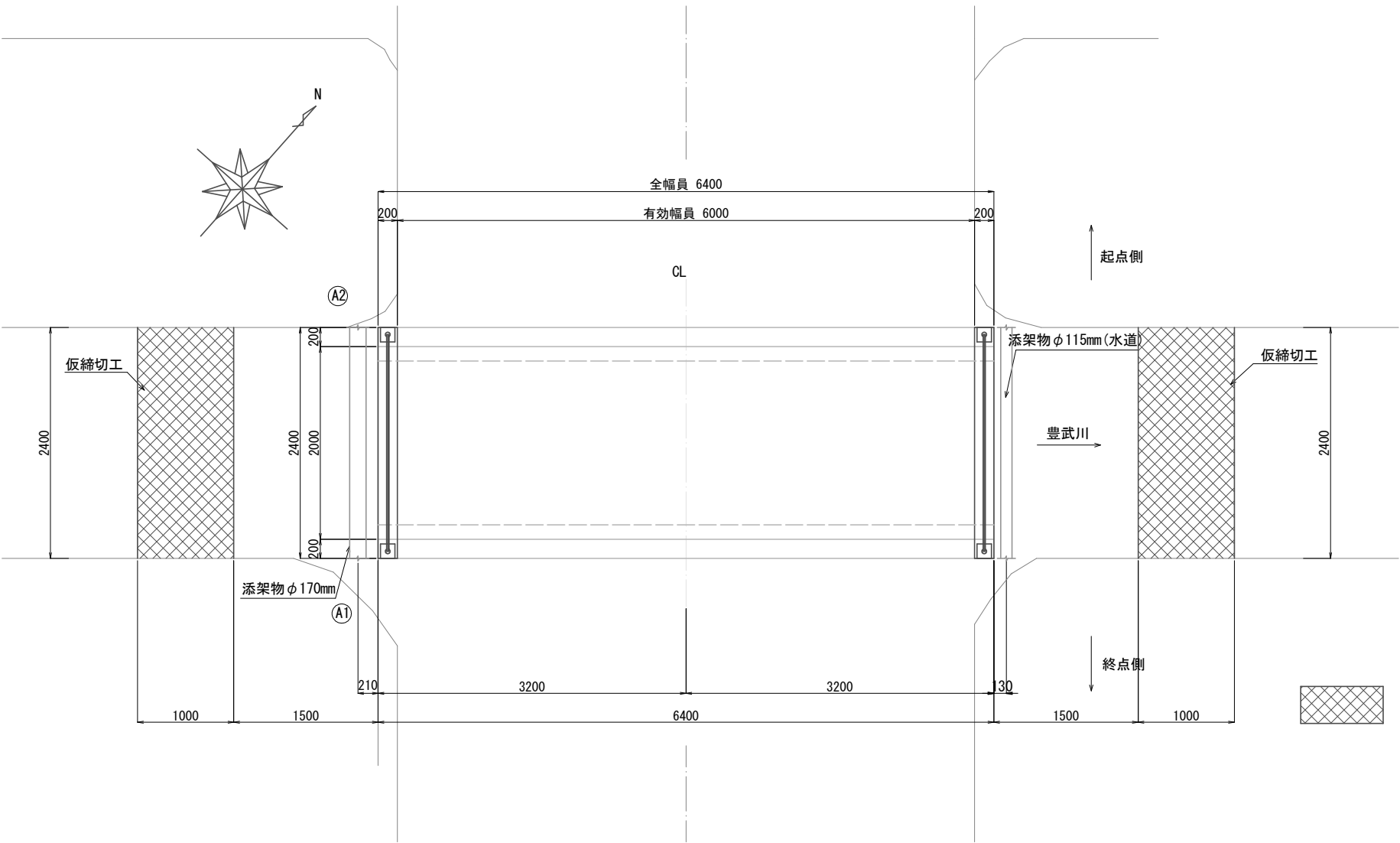
断面図



仮締切工概要図 S=1:20



平面図



仮設工 数量表

工種・細目		規格	単位	数量	摘要
仮締切工	土のう工	仕拵・積立・撤去	袋	144	
	遮水シート張	遮水シート A (厚1.0+10.0mm)	m2	12.480	
排水工	ポンプ設置・撤去		箇所	1	

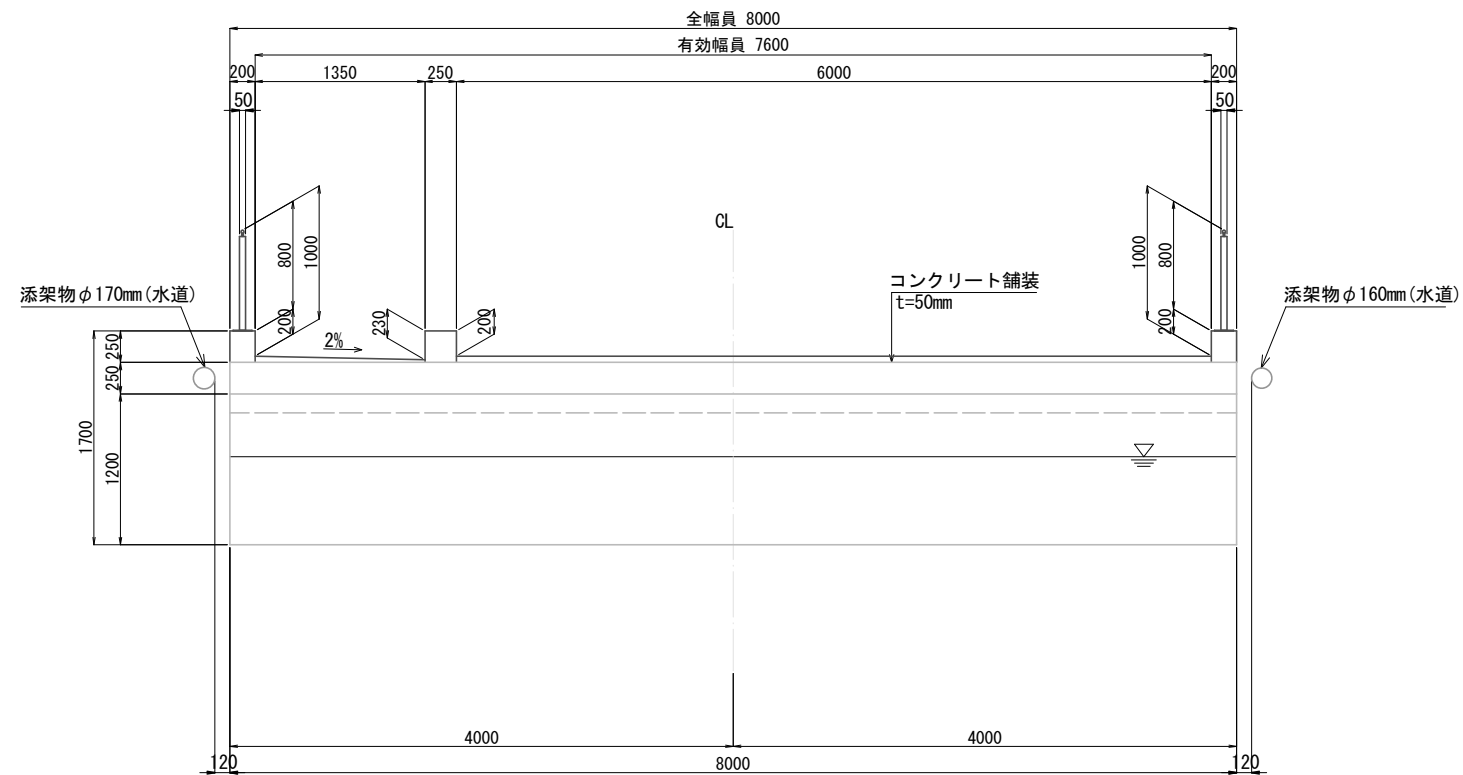
- 注)1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものである。
作図にあたり測量は実施していない。
2. 本図での方位はおおよその向きを示すものであり、測量結果に基づくものではない。
3. 現地踏査の結果から、水深は300mmとした。
施工前に水深の確認を行い、土のう高さを決定すること。
4. 本図は参考図であるため、施工前に現地確認の上決定のこと。

図面サイズ：A3

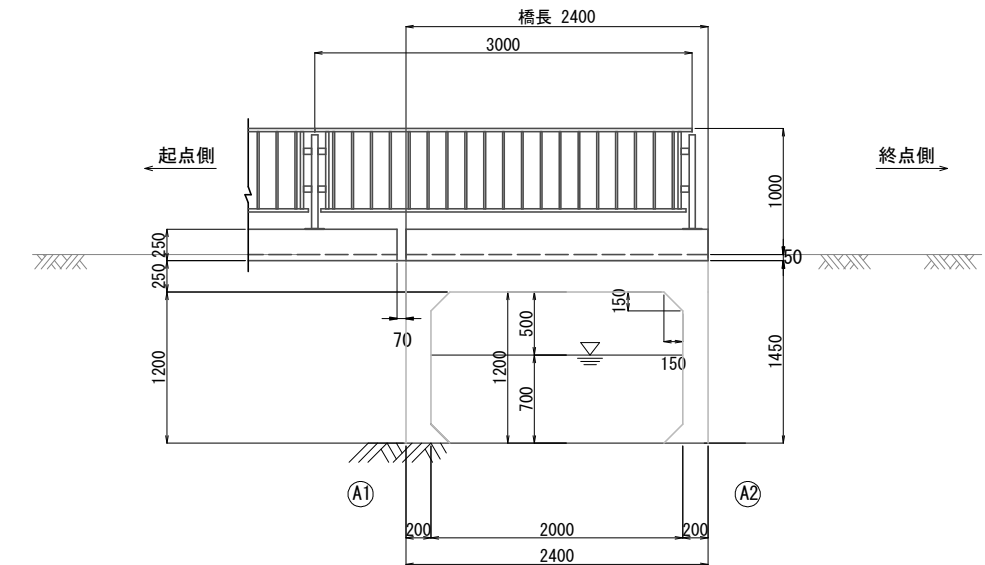
工 事 名	E350号橋1外1橋補修工事		
路 線 名	市道5-350号線		
工事箇所	春日部市中央二丁目外1地内		
図 面 名	E350号橋1 仮締切工計画図(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	6 / 11
春日部市 建設部 道路建設課			

E356号橋2 現橋一般図 S=1:30

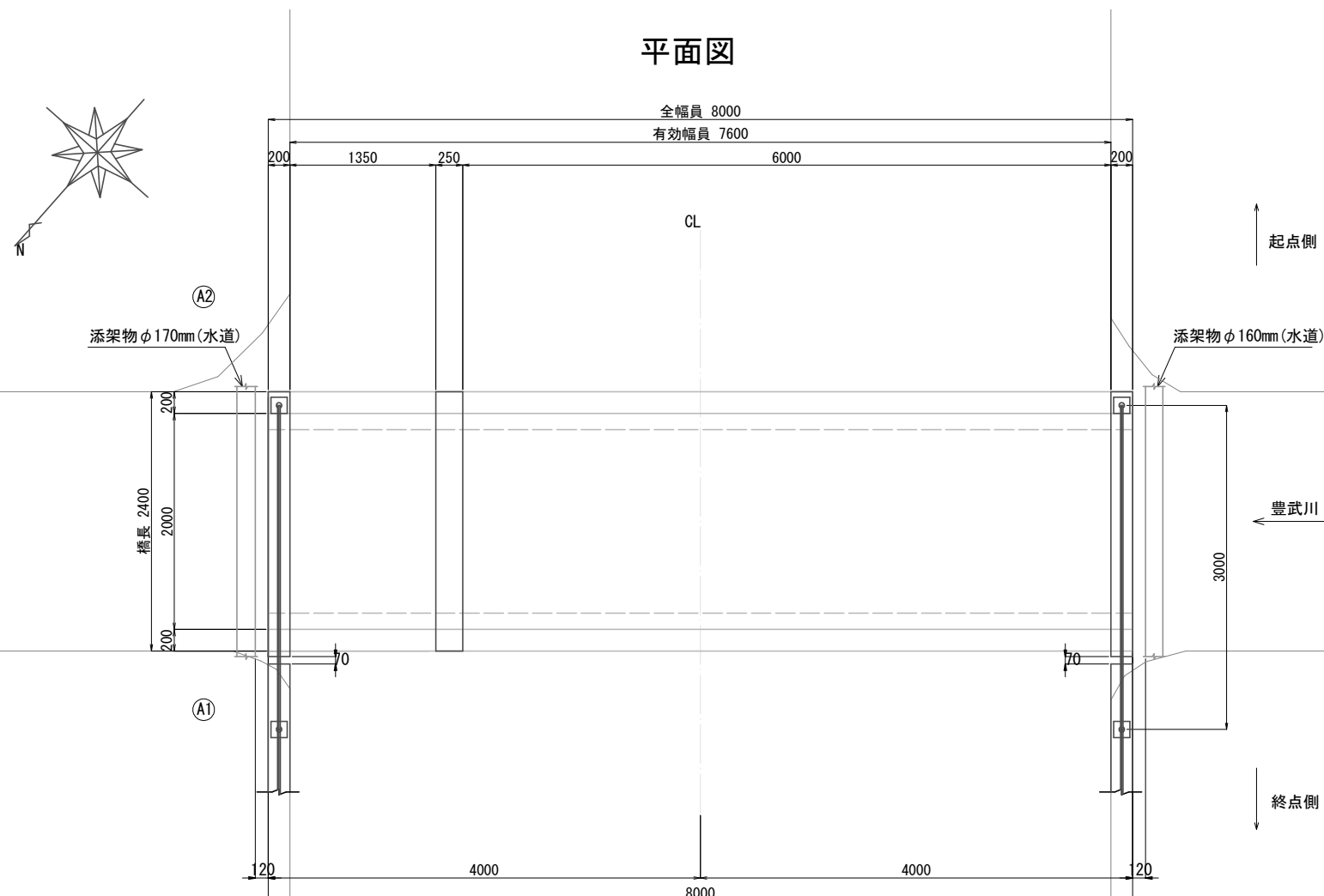
断面図



側面図



平面图



橋梁諸元

橋梁名	E356号橋2
路線名	市道5-356号線
橋長	2.400
全幅員	8.000
有効幅員	7.600
頂版厚	0.250
橋面積	19.20m ² (橋長×全幅員)
構造形式	場所打ちBOXカルバート
基礎工形式	木杭基礎
適用示方書	土木構造物設計基準又は建設省技術基準と想定
設計活荷重	T-20(橋梁台帳より)
架設年次	1968年(昭和43年)
交差条件	豊武川/新方領悪水路土地改良区

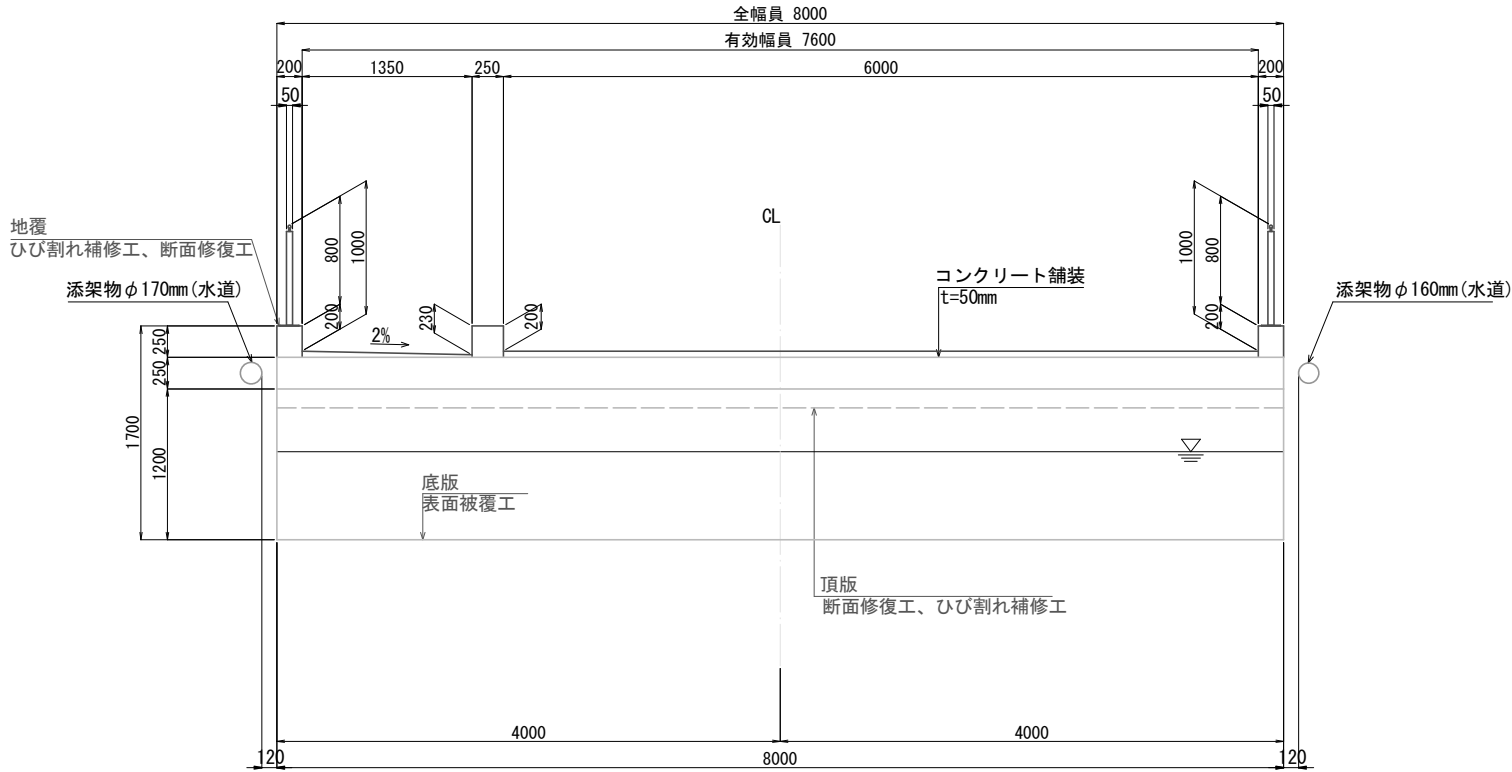
注) 1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものである。
作図にあたり測量は実施していない。
2. 本図での方はおよその向きを示すものであり、測量結果に基づくものではない。

図面サイズ：A3

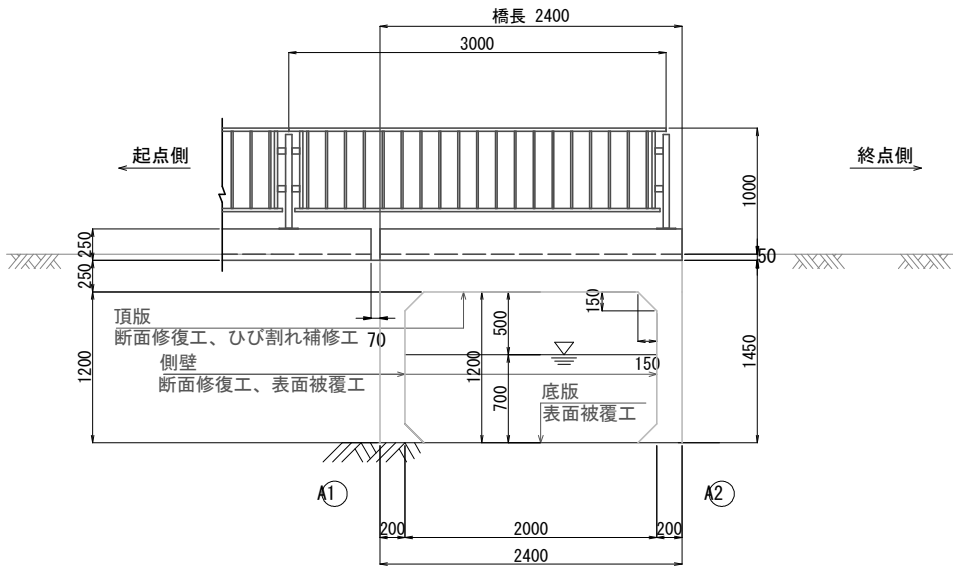
工事名	E350号橋1外1橋補修工事		
路線名	市道5-356号線		
工事箇所	春日部市中央二丁目外1地内		
図面名	E356号橋2 現況一般図		
縮尺	図示	図面番号	7 / 11
春日部市 建設部 道路建設課			

E356号橋2 補修一般図 S=1:30

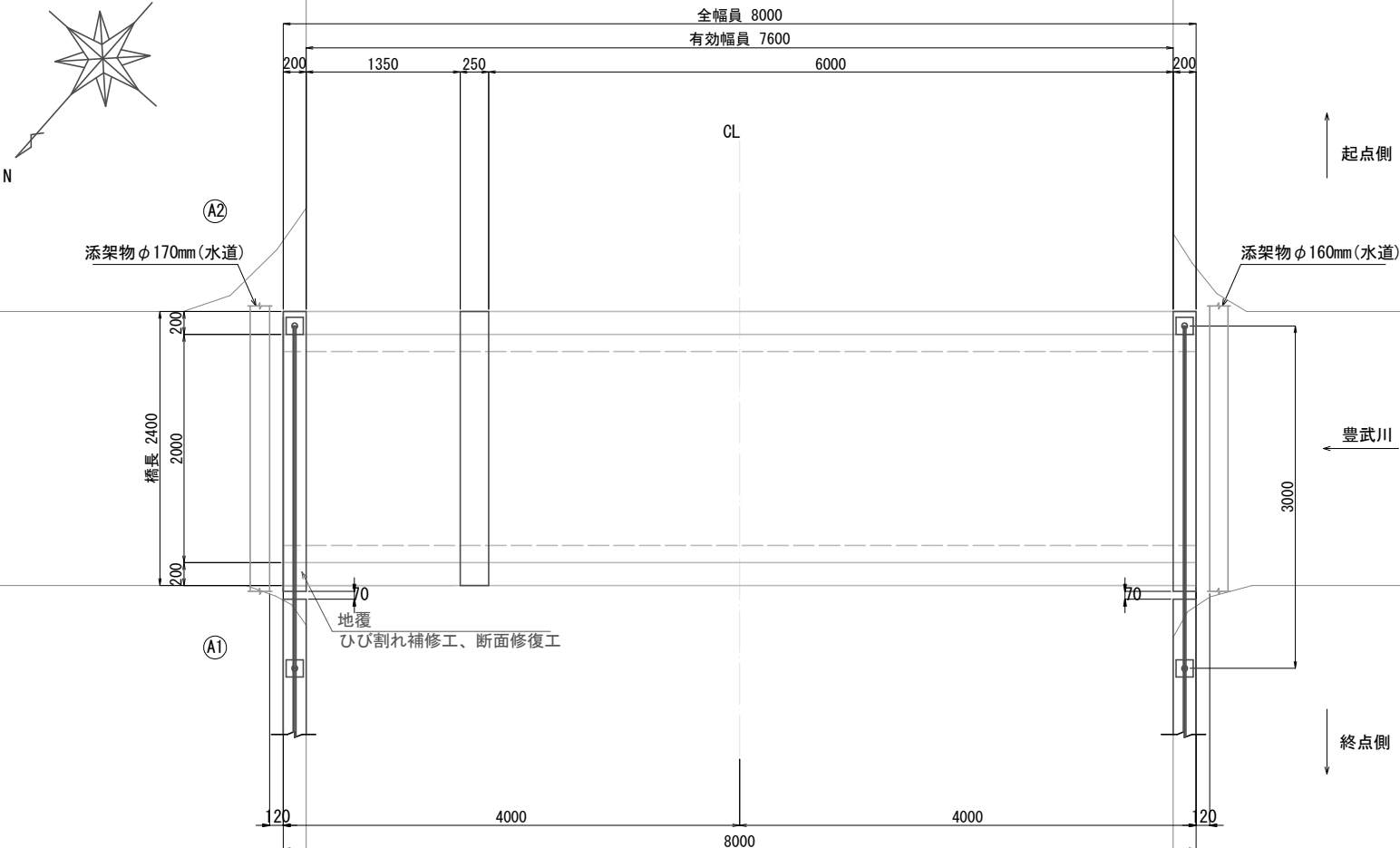
断面図



側面図



平面図



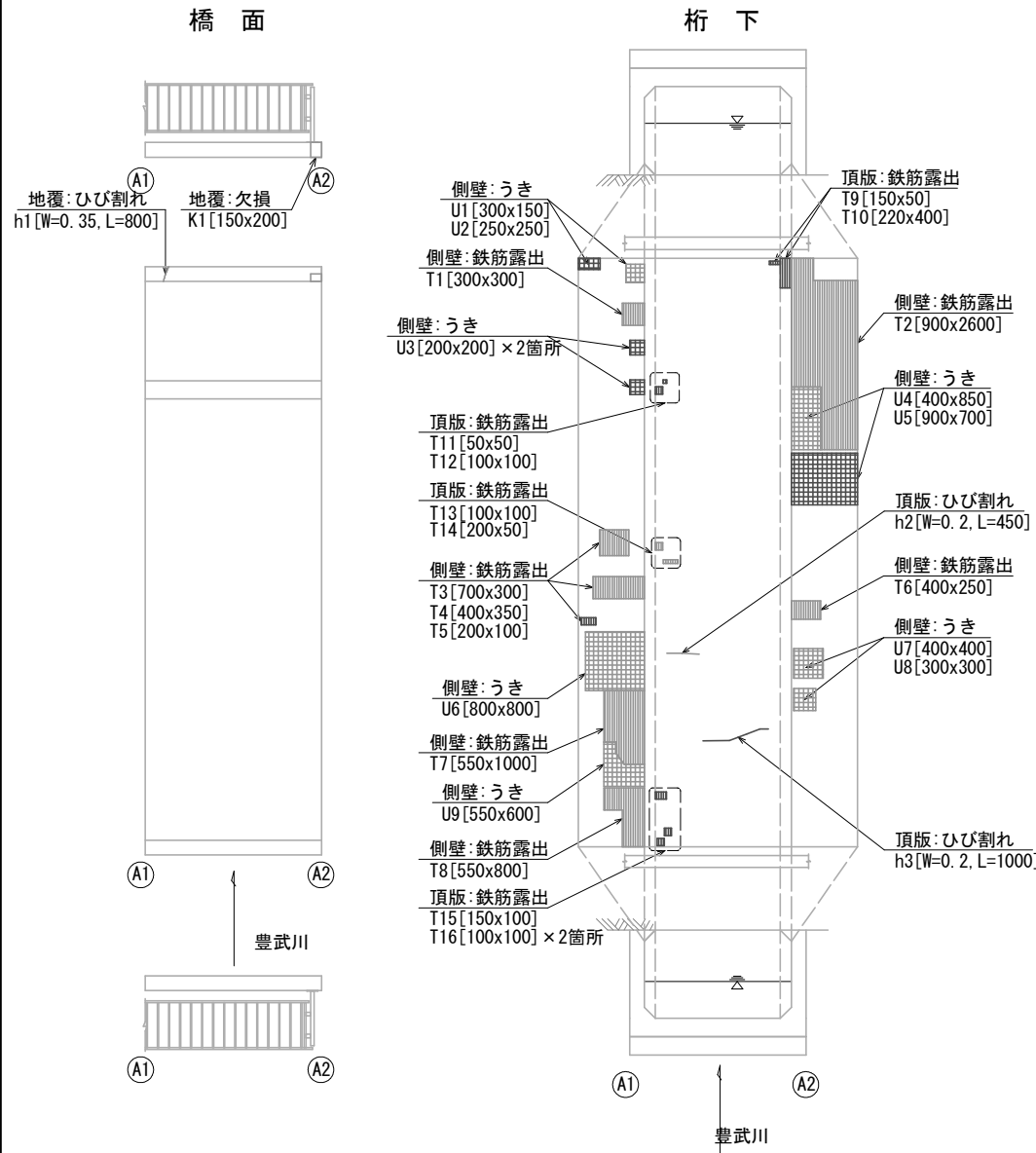
補修対策一覧	
対 策 工	補 修 箇 所
ひび割れ補修工	地覆、頂版
断面修復工	地覆、頂版、側壁
表面被覆工	側壁、底版

注)1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものである。
作図にあたり測量は実施していない。
2. 本図での方位はおおよその向きを示すものであり、測量結果に基づくものではない。

図面サイズ：A3	
工 事 名	E350号橋1外1橋補修工事
路 線 名	市道5-356号線
工事箇所	春日部市中央二丁目外1地内
図 面 名	E356号橋2 補修一般図
縮 尺	図示 図面番号 8 / 11
春日部市 建設部 道路建設課	

E356号橋2 上部工補修工 S=1:50

平面図



桁下

断面修復工 数量表					
部材	No.	補修範囲 (mm)	補修深さ (mm)	箇所	V (m3)
側壁	U1	300 x 150	80	1	0.0036
側壁	U2	250 x 250	80	1	0.0050
側壁	U3	200 x 200	80	2	0.0064
側壁	U4	400 x 850	80	1	0.0272
側壁	U5	900 x 700	80	1	0.0504
側壁	U6	800 x 800	80	1	0.0512
側壁	U7	400 x 400	80	1	0.0128
側壁	U8	300 x 300	80	1	0.0072
側壁	U9	550 x 600	80	1	0.0264
側壁	T1	300 x 300	80	1	0.0072
側壁	T2	900 x 2600	80	1	0.1872
側壁	T3	700 x 300	80	1	0.0168
側壁	T4	400 x 350	80	1	0.0112
側壁	T5	200 x 100	80	1	0.0016
側壁	T6	400 x 250	80	1	0.0080
側壁	T7	550 x 1000	80	1	0.0440
側壁	T8	550 x 800	80	1	0.0352
頂版	T9	150 x 50	80	1	0.0006
頂版	T10	220 x 400	80	1	0.0070
頂版	T11	50 x 50	80	1	0.0002
頂版	T12	100 x 100	80	1	0.0008
頂版	T13	100 x 100	80	1	0.0008
頂版	T14	200 x 50	80	1	0.0008
頂版	T15	150 x 100	80	1	0.0012
頂版	T16	100 x 100	80	2	0.0016
合計					0.5144

橋面

断面修復工 数量表					
部材	No.	補修範囲 (mm)	補修深さ (mm)	箇所	V (m3)
地覆	K1	150 x 200	80	1	0.0024

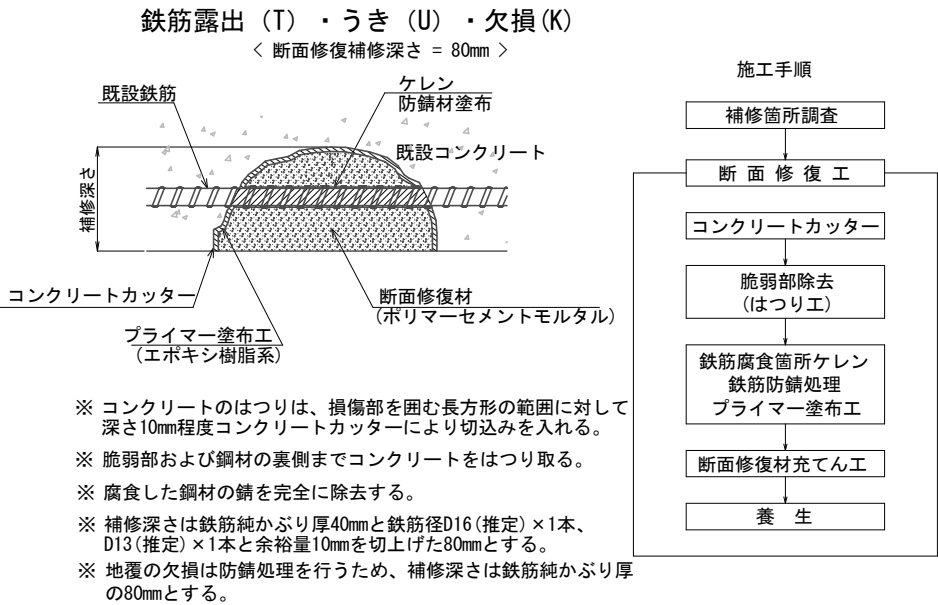
桁下

ひび割れ注入工数量表 (0.2mm以上～1.0mm未満)					
部材	No.	幅 (mm)	本数	延長 (mm)	注入器具 (個)
頂版	h2	0.20	1	450	2
頂版	h3	0.20	1	1000	4
合計					6

橋面

ひび割れ注入工数量表 (0.2mm以上～1.0mm未満)					
部材	No.	幅 (mm)	本数	延長 (mm)	注入器具 (個)
地覆	h1	0.35	1	800	3

断面修復工詳細図 S=1:10

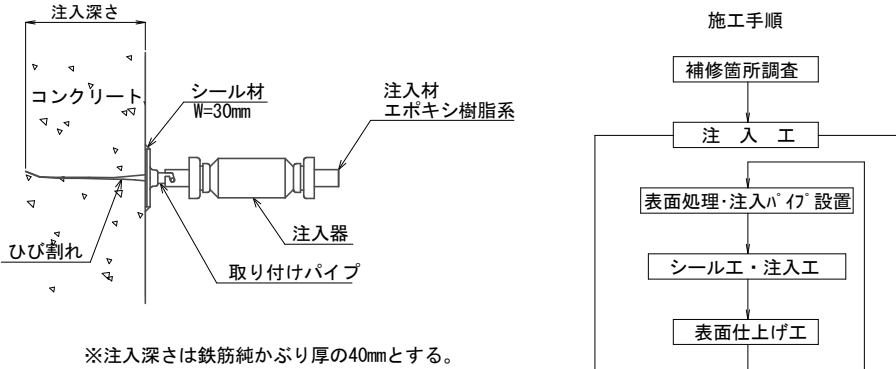


断面修復工 数量表

工種	規格	単位	数量	摘要
左官工法	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有り	m3	0.610	ロス率18%を含む

ひび割れ注入工詳細図 S=1:10

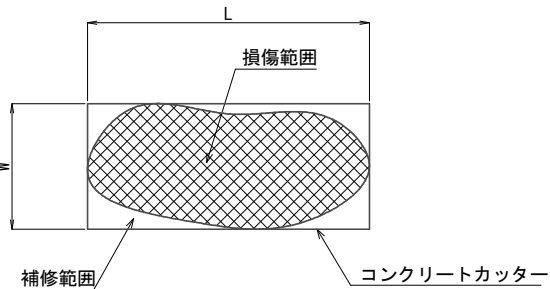
(自動式低圧樹脂注入工法)



ひび割れ注入工 数量表

工種・細目	規格	単位	数量	摘要
低圧注入工法	施工延長	20m未満	m	2.3
	シーリング材	エポキシ樹脂系	kg	0.3
	注入材	エポキシ樹脂系	kg	0.5
	注入器具	0.3gあたり1本	本	9

断面修復範囲図 S=1:10



損傷の凡例

損傷の種類	表示
ひび割れ 0.2mm以上～1.0mm未満	h
鉄筋露出	T
うき	U
欠損	K

注記)

- 断面修復、ひび割れ補修の範囲は、「既往点検データ」「現地踏査」等に基づき決めているが、工事に際しては、劣化範囲の進展の可能性があるため劣化状況を確認すること。
- 本図に示した箇所以外で同様の損傷が確認された場合や、うき、欠損部にて鉄筋露出が見られる際には、監督職員と協議の上同様の対策を実施すること。
- 脆弱部ははつり落とすこと。
- カッター工、はつり工の施工に際しては、既設鉄筋等を傷つけないよう注意すること。
- ひびわれ注入工の数量は想定深さで算出している。工事では、実際の使用量等で管理し、監督職員と協議の上、変更すること。
- 補修深さは現地確認の上、必要に応じて変更すること。

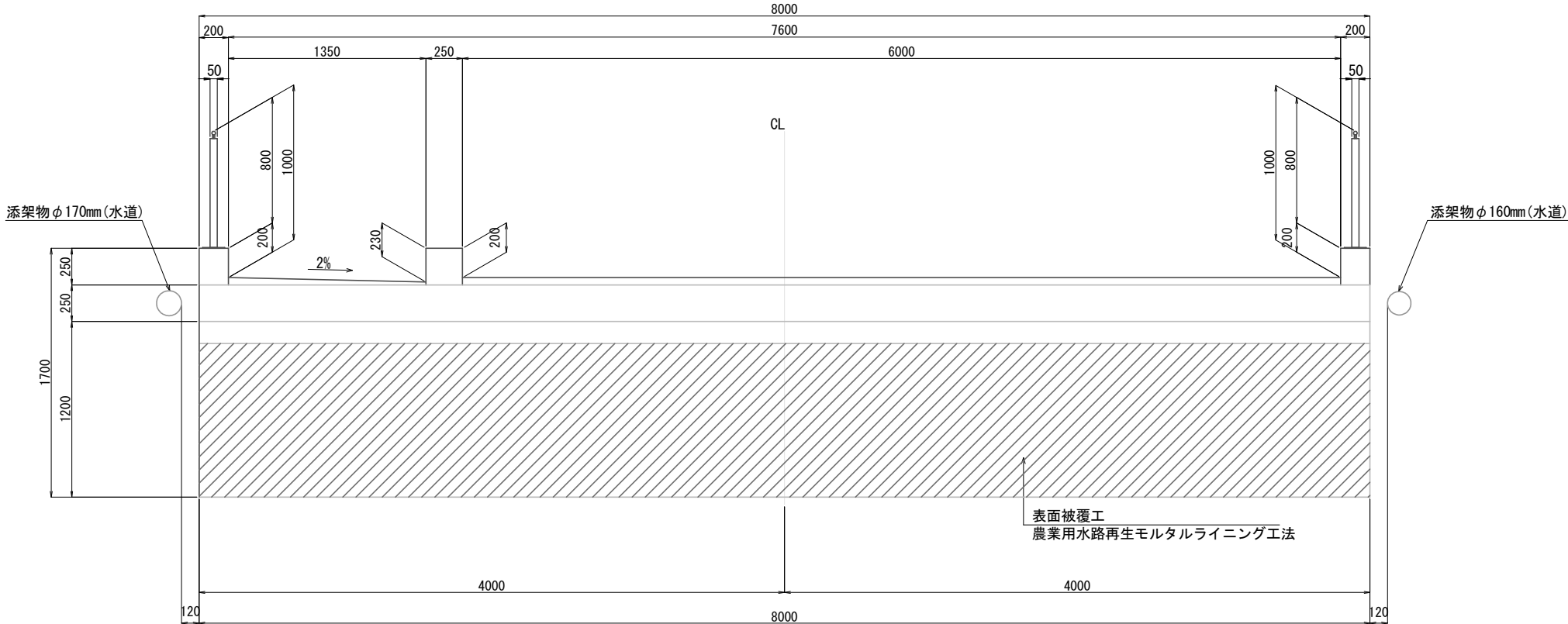
図面サイズ：A3

工事名	E350号橋1外1橋補修工事
路線名	市道5-356号線
工事箇所	春日部市中央二丁目外1地内
図面名	E356号橋2 上部工補修工
縮尺	図示 図面番号 9 / 11
春日部市 建設部 道路建設課	

E356号橋2 表面被覆工 S=1:20

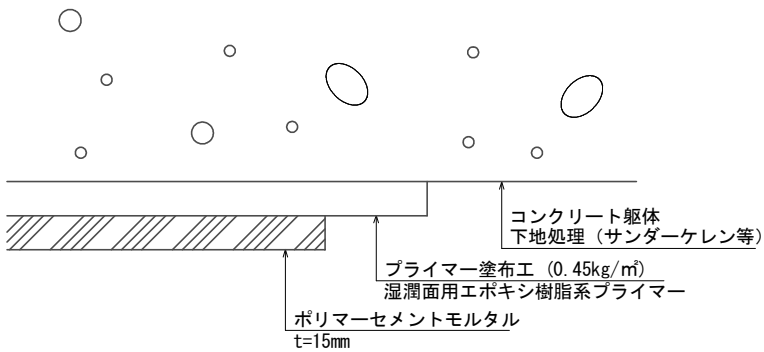
農業用水路再生モルタルライニング工法

断面図



表面被覆工詳細図 S=1:10

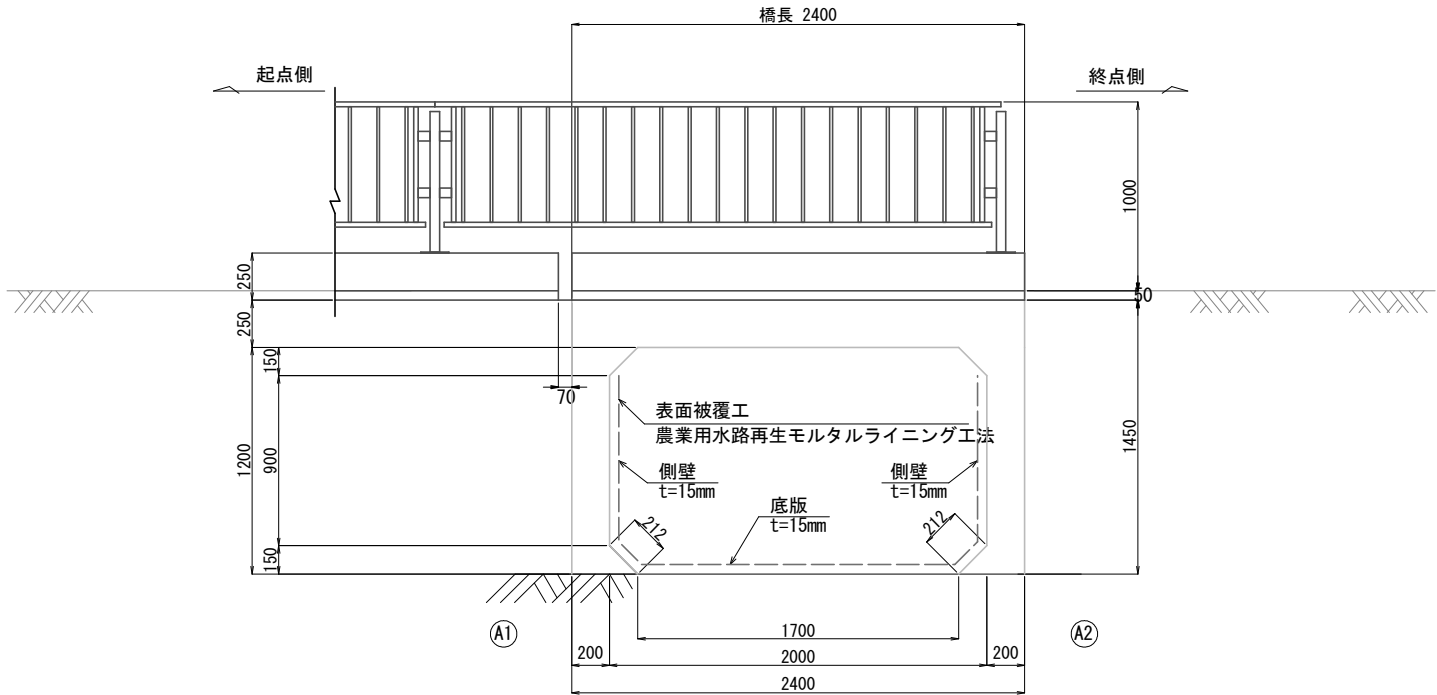
農業用水路再生モルタルライニング工法



表面被覆工 数量表

工種	規 格	単位	数量	摘要
下地処理	サンダーケレン	m2	31.392	
プライマー塗布工	湿潤面用エポキシ樹脂系プライマー	m2	31.392	14.126kg
ポリマーセメントモルタル工	平均厚=15mm	m2	31.392	

側面図



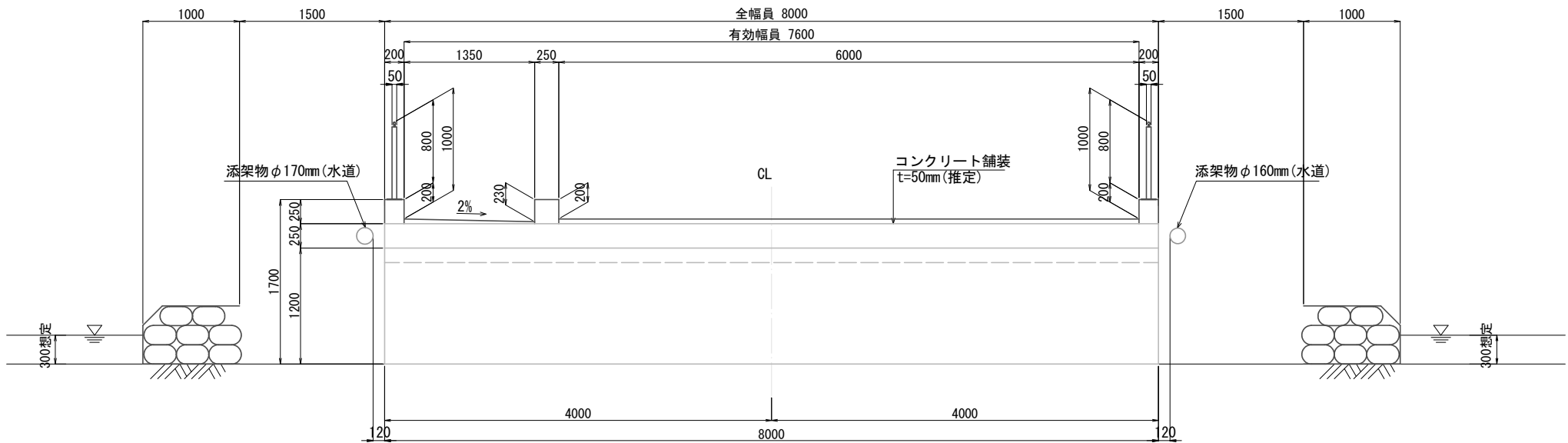
- 注記)
- 本図で示す表面保護範囲の寸法は、現地写真等による想定値となる為、施工前に必ず現地計測を行い、寸法の確認をした上で実施のこと。
 - 表面被覆の範囲は、「既往点検データ」、「現地踏査」等に基づき決めているが、工事に際しては、劣化範囲の進展の可能性があるため劣化状況を確認すること。
 - 表面被覆工にあたり先に断面修復工等のコンクリート補修措置を施すこと。
 - 本設計では「AGモルタルライニング工法」を想定しているが、同等品以上の性能であれば監督員との協議の上、施工承諾できるものとする。

図面サイズ : A 3

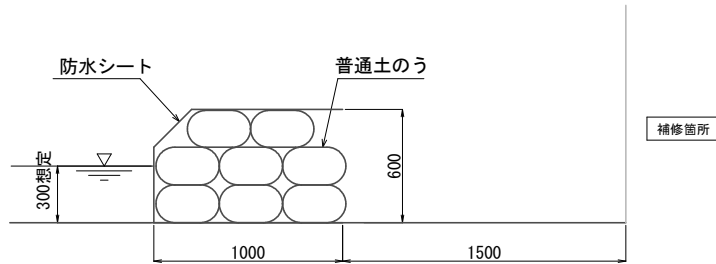
工 事 名	E 3 5 0号橋 1 外 1 橋補修工事		
路 線 名	市道5-356号線		
工事箇所	春日部市中央二丁目外 1 地内		
図 面 名	E356号橋2 表面保護工		
縮 尺	図示	図面番号	1 0 / 1 1
春日部市 建設部 道路建設課			

E356号橋2 仮締切工計画図（参考図）S=1:30

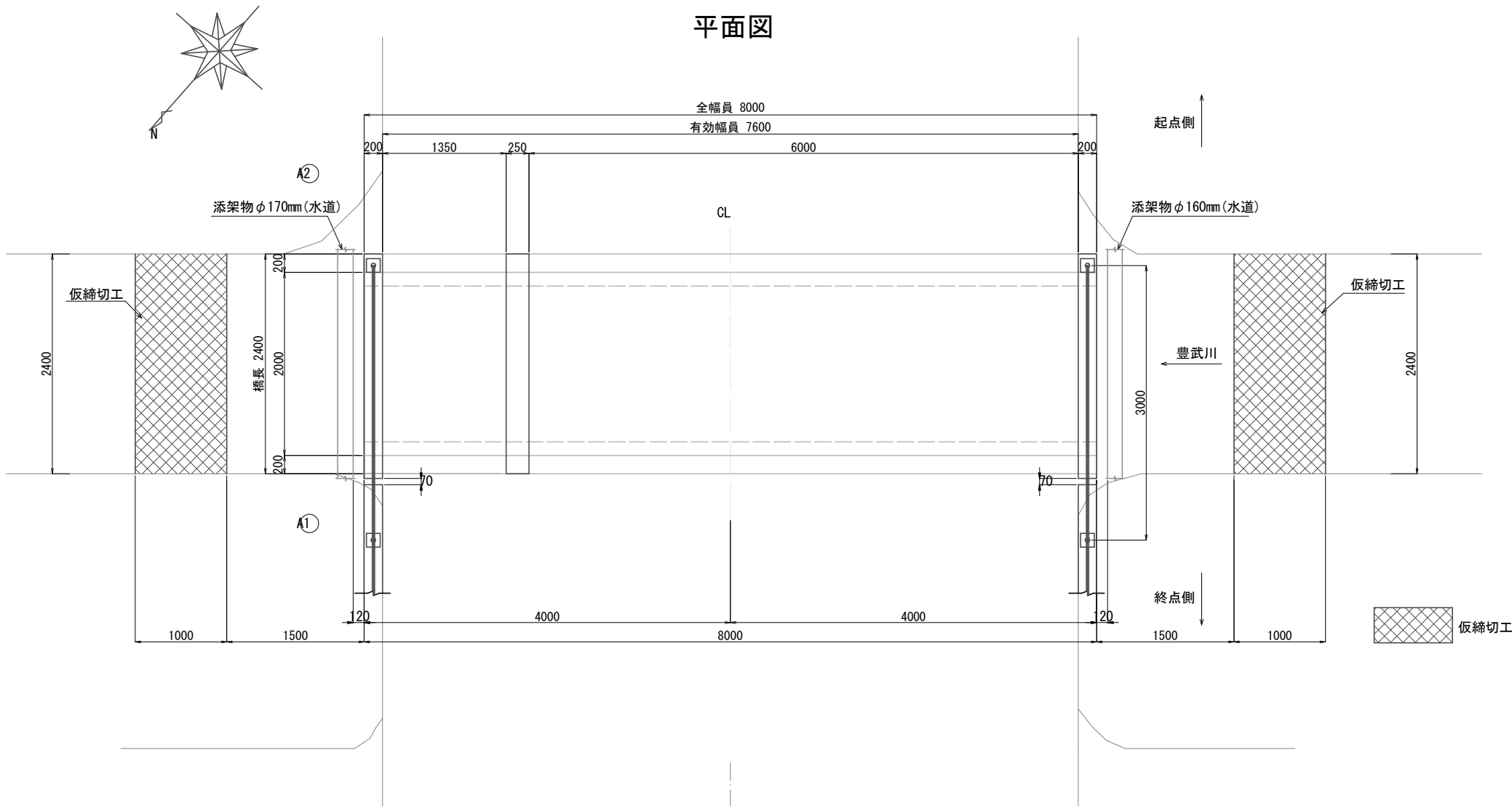
断面図



仮締切工概要図 S=1:20



平面図



仮設工 数量表

工種・細目		規格	単位	数量	摘要
仮締切工	土のう工	仕拵・積立・撤去	袋	144	
	遮水シート張	遮水シートA（厚1.0+10.0mm）	m2	12.480	
排水工	ポンプ設置・撤去		箇所	1	

- 注) 1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものである。
作図にあたり測量は実施していない。
2. 本図での方位はおおよその向きを示すものであり、測量結果に基づくものではない。
3. 現地踏査の結果から、水深は300mmとした。
施工前に水深の確認を行い、土のう高さを決定すること。
4. 本図は参考図であるため、施工前に現地確認の上決定のこと。

図面サイズ：A3

工事名	E350号橋1外1橋補修工事		
路線名	市道5-350号線		
工事箇所	春日部市中央二丁目外1地内		
図面名	E356号橋2 仮締切工計画図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	11 / 11
春日部市 建設部 道路建設課			